

# 2026年度通常総会議案書

---

2026年6月18日

一般社団法人 山梨県情報通信業協会

# 2026年度通常総会

一般社団法人山梨県情報通信業協会

## 1 議事

第1号議案 2025年度事業報告及び  
2025年度収支決算書の承認について

第2号議案 理事及び監事選任について

## 2 報告事項

- 1) 2026年度事業計画及び収支予算書について
- 2) 規則及び規定改定について
- 3) 会費適正化について

【第 1 号議案】

2 0 2 5年度事業報告（案）

自 2 0 2 5年 4月 1日  
至 2 0 2 6年 3月3 1日

## 1. 概況

世界情勢では、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化しており、欧州のエネルギー供給や国際市場への影響が続いています。また、アメリカのイラン攻撃により中東情勢が緊迫し、重油をはじめとする資源の輸入国では価格上昇や供給不安が懸念されます。さらに、円安の進行により国内では物価上昇が続き、消費者や企業のコスト負担が増大しております。

国内情勢では、高市早苗総理が誕生し、女性初の総理として経済政策の安定化と成長戦略の推進が期待されています。政府はサイバー攻撃対策の強化を進めるとともに、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進方針を明確化し、産業競争力の向上や行政効率化に取り組む姿勢を示しています。国内外の情勢変化に対応し、リスク管理と持続的成長の両立が今後の重要課題となります。

国内におけるIT産業は、デジタルトランスフォーメーションの進展を背景に着実な成長を続けております。特に行政分野では、標準化システムの構築が進められており、全国の行政手続きの一本化に向けた取り組みが加速しております。これにより、住民サービスの利便性向上や業務効率化が期待されております。また、生成AIの活用が急速に広がっており、業務自動化や意思決定支援を通じた生産性向上への期待が高まっております。企業においては、AIを活用した新たなビジネスモデルの創出や競争力強化が重要なテーマとなっております。一方で、サイバー攻撃の高度化・巧妙化により、企業の情報資産やシステムに対する脅威は一層増大しております。これに伴い、セキュリティ対策の強化や人材育成が喫緊の課題となっております。

今後は、標準化による効率化、AIによる価値創出、セキュリティ対策の強化を三位一体で推進し、持続的な成長基盤を確立していくことが求められます。

山梨県情報通信業協会の活動は、重点方針として掲げた「新たな市場創出を行い、各分野で社会発展に取り組む」および「産官学連携強化と人材育成により、IT業界の魅力ある活動を推進する」を中心に、各委員会活動を通じて着実に推進いたしました。

DX化の進展に伴い、他産業との連携が一層加速する中、今年度も多様な分野とのアライアンス強化に取り組みました。特に、ダイバーシティ（多様性）に関するプロジェクトは、山梨県や他業種から高い評価を受けており、協会としても他産業へ提案・展開する取り組みを具体化いたしました。また、地域貢献活動として、山梨県が推進する医療機器産業や航空宇宙・防衛関連産業分野の強化施策に対し、IT業界として積極的に関わる姿勢で取り組み、地域産業との連携強化を図りました。人材育成においては、全国の先進事例を学びながら、採用力向上を目的とした研修会を開催し、会員企業の人材確保・育成支援を行いました。さらに、山梨県警察と連携した「サバ活」推進活動を通じて、地域のサイバーセキュリティ意識向上に貢献し、その功績に対して感謝状をいただくなど、地域社会への貢献活動にも積極的に取り組みました。

これらの活動を通じて、山梨県情報通信業協会（YSA）は、会員企業の成長支援と地域社会への価値提供の両立を図り、山梨県におけるIT産業の活性化および持続的発展に向けて邁進してまいりました。

山梨県では、県民向けDX推進としてリテラシー向上に注力し、講座や研修の実施によりデジタル活用力の底上げを図りました。山梨県DX人材育成エコシステム創出事業では、産学官連携のもと、段階別の研修プログラムの提供や実践型講座、企業とのマッチング支援を通じて、デジタル人材の育成から就業・活躍までを一体的に支援しました。また、山梨県地域DX推進協議会を通じて企業や団体との連携を強化し、地域課題解決を推進しました。さらに、航空宇宙・防衛分野や医療デバイスコリドーの取組により産業高度化を進めるとともに、ものづくり産業と連携したDX推進により、生産性向上と競争力強化を図っています。

## 2. 事務局・委員会活動報告

以下、全体的な活動及び各委員会の活動について報告いたします。

### 【会員状況】 2026. 4. 1 現在

| 区分   | 期首会員数 | 新規加入数 | 退会数 | 期末会員数 |
|------|-------|-------|-----|-------|
| 正会員  | 62    | 0     | 3   | 59    |
| 賛助会員 | 6     | 0     | 0   | 6     |
| 特別会員 | 1     | 0     | 0   | 1     |
| 合計   | 69    | 0     | 3   | 66    |

#### 【退会企業】

会員名 インフォテック山梨(株)

代表者 代表取締役社長 鳥海 正浩

住所 甲府市中央 3-10-14 フローラル中央 3 階

会員名 (株)ディーエスピー

代表者 代表取締役 石井 隆

住所 甲府市下石田 2-13-13 スミノビル 2 階

会員名 山梨パナソニックシステム(株)

代表者 代表取締役社長 渡邊 良樹

住所 中巨摩郡昭和町西条 2331

### 【通常総会】

総会は6月16日、多数の会員の皆様（85名）にご出席いただき、出席正会員数37社、委任状提出正会員数18社にて総会を開催しました。通常総会において提出の議案が全て可決されましたことも併せてご報告申し上げます。

今回をもって浅川理事が当協会理事を退任され、新たに奥山栄樹（おくやま えいき）氏（株）YS Ke-com 代表取締役社長が理事に就任されました。

また、新規会員として旭陽電気株式会社 取締役 長田 幸夫（おさだ ゆきお）様、株式会社甲斐電設 代表取締役社長 依田 昌樹（よだ まさき）様よりご挨拶をいただきました。



2024年度～2025年度(一社)山梨県情報通信業協会役員

理事

|    | 役 職 | 氏 名    | 会 社 名・役 職                | 備 考      |
|----|-----|--------|--------------------------|----------|
| 1  | 会長  | 長坂 正彦  | (株)ワイ・シー・シー 代表取締役社長      |          |
| 2  | 副会長 | 中込 裕   | (株)システムインナカゴミ 代表取締役社長    |          |
| 3  | 副会長 | 宿沢 一六  | (株)ネオシステム ファウンダー         | 人材委員会委員長 |
| 4  | 理事  | 清水 久   | (株)サンテレコム 顧問             |          |
| 5  | 理事  | 井上 清美  | (株)プリリアント 代表取締役社長        | 交流委員会委員長 |
| 6  | 理事  | 中尾 均   | (株)エヌディエス 会長             |          |
| 7  | 理事  | 吾妻 幸彦  | (株)コンピュータマインド 相談役        |          |
| 8  | 理事  | 清水 宏   | (株)エスエスワイ 代表取締役社長        |          |
| 9  | 理事  | 丸茂 正樹  | (株)マルモ 代表取締役社長           |          |
| 10 | 理事  | 奥山 栄樹  | (株)Y S Ke-com 代表取締役社長    | 事業委員会委員長 |
| 11 | 理事  | 奈良田 伸司 | (株)山梨ニューメディアセンター 代表取締役社長 |          |
| 12 | 理事  | 高山 尚文  | (株)シンク情報システム 代表取締役       | 研修委員会委員長 |

監事

|   | 役 職 | 氏 名   | 会 社 名・役 職               |  |
|---|-----|-------|-------------------------|--|
| 1 | 監事  | 渡邊 良樹 | 山梨パナソニックシステム(株) 代表取締役社長 |  |
| 2 | 監事  | 油川 竜也 | (株)エービーエス 代表取締役社長       |  |

**【理事会】**

理事会は8回開催し審議いたしました。

|       |     |        |           |
|-------|-----|--------|-----------|
| 5月14日 | 談露館 | 11月12日 | 談露館       |
| 6月16日 | 談露館 | 1月28日  | 談露館       |
| 7月24日 | 談露館 | 2月17日  | 山梨県流通センター |
| 9月10日 | 談露館 | 3月25日  | 山梨県流通センター |

## 【通常総会記念講演会】

講演者 株式会社 NTT データ経営研究所 三谷 慶一郎（みたに けいいちろう） 様

本講演では、「デジタル人材が活躍できる環境をつくる」をテーマに、日本における DX 推進の課題と今後の方向性について説明がありました。

日本の DX 推進の遅れは人材不足、特に質的不足に起因する点が指摘されました。業務改革・サービスデザイン・データマネジメントの3スキルが重要とされ、リスキリング環境や失敗を許容する文化の整備が必要とされました。地域ではデジタル地産地消の取組を通じ、継続的な DX 支援体制の構築が求められるとまとめられました。



## 【通常総会 記念交流会】

講演会終了後、多数の来賓の方々をお招きし記念交流会を開催しました。

交流会では講演者の三谷様にもご参加いただき、来賓者を交えて会員企業との近況報告や情報交換など短時間でしたが盛況に終えることができました。



## 交流委員会

交流委員会では、会員間の連携強化と協会の認知向上を目的に、総会・賀詞交歓会・交流会・講演会等を開催し、外部団体との積極的な交流も進めました。また、新規会員の獲得に向けた働きかけや広報活動（会報誌の発行）を強化し、協会の基盤拡充に取り組みました。

### 【夏季講演会・納涼会】

講演者 サンテレホン株式会社 環境ソリューション営業課（落雷対策チーム）会田 孝宏 様  
株式会社エヌディエス 有賀 靖二 様

講演テーマ：「備えよう防災・減災 多発する異常気象、データ社会・・  
今・未来に対応できる進化した避雷針 dinnteco」

本講演では、異常気象の増加に伴う雷被害の深刻化と、データ社会におけるインフラ保護の重要性について説明がありました。従来の避雷針と異なり、落雷そのものを防ぐ特許技術を有する製品が紹介され、電位差の抑制により雷サージや感電被害の防止が可能とされました。国内外の施設で導入が進み、実証実験や国際認証により高い信頼性が確認されていると報告されました。



講演会終了後、大変酷暑の厳しい折、シャトレゼホテル談露館にて恒例の納涼会を開催いたしました。開会にあたり、中込副会長よりご挨拶をいただき、続いて井上交流委員長の元気な乾杯の発声で歓談がスタートしました。講演者の会田様・有賀様にもご参加いただき、多くの会員と和やかな雰囲気の中で交流が行われました。参加者は、冷たい飲み物とともに親睦を深めながら、情報交換や近況報告に花を咲かせました。最後は宿沢副会長の中締めの挨拶で会を締めくくり、猛暑の中でも涼やかなひとときを共有できた納涼会となりました。



## 【Y S Aコンペ】

春・夏の年2回開催しました。

### 1. 第1回Y S Aゴルフコンペ

【日 程】 2025年7月12日(土)

【天気】 曇り時々晴れ 28度

【場 所】 富士レイクサイドカントリー倶楽部

【参加者】 19名

【内 容】

梅雨明け前、連日の猛暑が一休みした絶好の曇り空のもと、富士山の麓(富士レイクサイドカントリー倶楽部)にて開催されました。

ご参加いただいた皆様。ご苦労様でした！

| 順位  | 氏名     | 会社名       | スコア      |
|-----|--------|-----------|----------|
| 優勝  | 小林 登様  | (株)ふじでん   | Gross96  |
| 準優勝 | 宿沢 一六様 | (株)ネオシステム | Gross94  |
| 3位  | 井上 清美様 | (株)ブリリアント | Gross115 |

|      |        |                     |         |
|------|--------|---------------------|---------|
| ベスグロ | 田丸 淳一様 | (株)ウインテックコミュニケーションズ | Gross89 |
|------|--------|---------------------|---------|

### <コンペ風景スナップ 表彰式風景>



第1回YSAコンペ(夏)集合写真



表彰式 井上交流委員長挨拶



表彰式 乾杯お疲れ様でした

### 2. 第2回Y S Aゴルフコンペ

【日 程】 2025年11月1日(土)

【天気】 曇り時々晴れ 15度

【場 所】 小淵沢カントリークラブ

【参加者】 19名

【内 容】

秋晴れの小淵沢カントリークラブで、待望の秋コンペを開催しました！

今回の参加者は19名。皆さん笑顔いっぱい、最高の1日となりました！

🍷 ラウンド後は懇親パーティも開催！

豪華景品が盛りだくさんで、笑い声と歓声が絶えませんでした。

楽しいゴルフと心温まる交流で、秋の1日を存分に満喫♡

参加者の皆さま、ありがとうございました！

次回もお楽しみに～🎵

| 順位  | 氏名     | 会社名            | スコア     |
|-----|--------|----------------|---------|
| 優勝  | 柳本 裕様  | (株)ワイ・シー・シー    | Gross96 |
| 準優勝 | 吉川 章弘様 | NTT 東日本(株)山梨支店 | Gross87 |
| 3 位 | 宿沢 一六様 | (株)ネオシステム      | Gross86 |

|      |        |               |         |
|------|--------|---------------|---------|
| ベスグロ | 中田 正久様 | (株)コンピュータマインド | Gross84 |
|------|--------|---------------|---------|

#### <コンペ風景スナップ 表彰式風景>



集合写真



パーティ風景



優勝者コメント  
本日は～メンバーに恵まれ。

### 【新春講演会・賀詞交歓会】

1月28日(水)、シャトレゼホテル談露館にて、令和8年新春講演会・賀詞交歓会が開催されました。多数のご来賓、会員に方々にご参加いただき開催しました。

新春講演会では、「甲州財閥にみる進取と公益性」と題して、山梨県立博物館 学芸課学芸員 小畑 茂雄（おばた しげお）様より、ご講演をいただきました。



賀詞交歓会では、冒頭に長坂会長が挨拶され、年頭にあたり当協会の今年の漢字を「実」としました。魅力ある産業として、さらに成長できるよう、課題に対して実効的な対策を講じ、全会員が協力して実績を積み上げていこうと力強く発信されました。



## ■ 交流委員会

|      | 会社名              | 委員名    |
|------|------------------|--------|
| 委員長  | (株)ブリリアント        | 井上 清美  |
| 副委員長 | (株)山梨ニューメディアセンター | 奈良田 伸司 |
|      | (株)エービーエス        | 油川 竜也  |
|      | (株)エムアイエー        | 今福 豪晃  |
|      | (株)オネスト          | 宮城 隆男  |
|      | (株)カルク           | 田中 雅貴  |
|      | テクト(株)           | 宮下 崇   |
|      | (株)西井電設          | 西井 芳信  |
|      | (株)富士情報          | 渡辺 直企  |
|      | (株)マネージ・ソフト      | 池田 佳寿光 |
|      | (株)マルモ           | 丸茂 正樹  |
|      | (株)山梨ニューメディアセンター | 望月 裕   |
|      | (株)ワイ・シー・シー      | 大柴 昭彦  |

## 【ダイバーシティプロジェクト】

ダイバーシティプロジェクトでは、『外部団体との情報交換・意見交換』や「アンコンシャス・バイアス 外国籍・LGBTQを含む多様性の理解促進」を重点テーマとして取り組みました。

### ◇他団体（異業種）と交流・情報収集

株式会社アンサーノックス様との異業種交流会を開催しました。交流会では、前半に渡辺社長による講演が行われ、後半には少人数のグループに分かれて外国籍社員の方々とディスカッションを実施しました。普段外国籍社員と接する機会が少ない参加者にとって、非常に有意義な時間となりました。



### ◇講演会

令和8年2月12日（木）に山梨県立図書館で講演会を開催しました。専修大学国際コミュニケーション学部教授・河野真太郎氏を講師に迎え、「ポピュラー・カルチャーから見るジェンダーと無意識の思い込み」をテーマとした講演会を開催いたしました。当日は多くの参加者にご来場いただき、落ち着いた雰囲気の中で講演が進められました。講演では、「リトル・マーメイド」などのディズニー作品を題材に、時代とともに変化するジェンダー観や多様性の描かれ方についてご解説いただきました。また、日常に潜むアンコンシャス・バイアスやマイクロアグレッションについても具体例を交えてご紹介いただき、参加者が自身の言動を振り返る貴重な機会となりました。全体を通して、今後のコミュニケーションを見直す契機となる大変有意義な講演会となりました。



## ■ダイバーシティプロジェクト

|        | 会社名           | 委員名     |
|--------|---------------|---------|
| リーダー   | (株)ネオシステム     | 三森 まどか  |
| サブリーダー | (株)システムインナカゴミ | 三浦 ゆう   |
|        | リコージャパン(株)    | 藤巻 幸子   |
|        | (株)コンピュータマインド | 大久保 ひろ子 |
|        | (株)エヌディエス     | 小宮山 明日香 |
|        | (株)Y S Ke-com | 植松 礼子   |
|        | (株)ワイ・シー・シー   |         |

## 【外部団体との交流促進】

### 1. メトロ（広域首都圏情報団体協議会）

メトロは、関東圏 6 団体（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、山梨県、福島県）の情報サービス産業協会として連携して活動しています。年間を通じて、各団体間の情報交換を目的に事務局会議・幹部会議を開催しており、会議では各団体の活動状況や課題、取り組み事例の共有を行うとともに、今後の協業や連携方針について協議しています。また、会員相互の交流と親睦を深めることを目的として、メトロエリアグリーン会を通じた交流会や親睦イベントを企画・運営し、会員間のネットワーク構築や情報共有の場を提供しています。

今後は、各団体間の連携強化と情報共有のさらなる活性化を図るとともに、会員相互交流の機会を拡充し、新たな交流プログラムの開発を進めていく予定です。

#### ◇メトロエリアグリーン会

【日 程】 2025 年 9 月 26 日（金）

【場 所】 東京よみうりカントリークラブ（東京都稲城市坂浜 685）

【参加者】 7 団体 63 名

【内 容】 名門・東京よみうりカントリークラブにて開催いたしました。

当日は朝から秋晴れに恵まれ、爽やかな風が吹く絶好のゴルフ日和となりました。澄んだ空気の中、手入れの行き届いた美しいコースで、各組とも和やかかつ真剣なプレーが繰り広げられました。



◇幹部会議は、令和8年3月6日（金）に東京都にて開催され、各団体より活動報告がなされ今後の活動について情報共有を行いました。長坂会長・井上理事・事務局が参加しました。

【日 程】 2026年3月6日（金）

【場 所】 JJK 会館 8階特別会議室

【参加者】 6団体30名



## 2. ANIA（全国地域情報産業団体連合会）

- ① 通常総会は、7月3日（木）にハイブリッドで開催されました。
- ② 理事会は、4月17日、7月3日、10月2日、2月9日にオンライン・対面で開催されました。（井上理事はANIAの理事として参加、事務局はオブザーバで参加）。
- ③ 事務局会議は、5月27日、7月3日、10月2日、2月10日に対面で開催されました。
- ④ 「第46回全情連大会 ANIA 宮崎大会」の開催  
10月2日（木）・3日（金）、ANIA 宮崎大会が開催されました。

### ◆式典・記念講演会

ANIA 宮崎大会は、2025年10月2日から3日にかけて宮崎観光ホテルにおいて開催されました。初日は式典および講演会、懇親会が実施され、関係省庁や地元自治体からの来賓を迎え、厳粛な雰囲気のもと進行いたしました。式典では、業界の発展に貢献された方々への表彰が行われました。

また、昨年は山梨県にて本大会を開催し、宮崎県からも多数ご参加をいただいております。こうしたご厚情への御礼も兼ねて、本大会には山梨県からも多くの YSA 会員が参加いたしました。講演会では、IT 業界の変遷や将来展望、ならびに人材育成や組織文化に関する講演が行われ、参加者にとって大変有意義な内容となりました。また、懇親会では地元企業の協力のもと、各種催しや抽選会が実施され、参加者同士の交流と親睦が深められました。

## 人材委員会

人材委員会では、インターンシップや業界紹介セミナー、企業ガイダンスを通じて ICT 人材の確保に注力しました。県内外の教育機関との連携を深めるとともに、採用担当者向け研修の実施により、会員企業の採用力向上にも寄与しました。さらに、外部機関と連携した DX 人材育成事業を推進しました。

### 1. ICT 人材育成支援事業 - インターンシップ

【日 程】 2025 年 7 月～2025 年 9 月

#### 【事業概要】

IT 業界への理解促進および学生の職業意識向上を目的として、IT 企業インターンシップを実施しました。本インターンシップには、県内外の IT 関連企業 21 社、学生 49 名（6 校）が参加し、1 日間から 3 日間の日程で各企業において実習を行いました。参加学生は、各受入企業において、システム開発補助、プログラミング体験、ネットワーク運用、業務見学、社員との交流など、実践的な業務体験を行いました。また、企業説明や職場見学を通じて、IT 業界の仕事内容や求められる技術・人材像について理解を深めました。参加学生からは、「実際の業務を体験でき、IT 業界への理解が深まった」「学校では学べない実務を経験できた」などの感想が寄せられました。今後も企業・学校との連携を強化し、学生が実践的な経験を積める機会を継続的に提供することで、地域 IT 人材の育成および地元企業への就職促進につなげていきます。

#### 【受入れ会員企業】

|    |                     |    |                  |
|----|---------------------|----|------------------|
| 1  | (株)アイ・エス・ビー         | 12 | (株)システムインナカゴミ    |
| 2  | (株)アイティードゥ          | 13 | (株)シップス          |
| 3  | (株)ウインテックコミュニケーションズ | 14 | 日本電子サービス(株)      |
| 4  | (株)エービーエス           | 15 | (株)ネオシステム        |
| 5  | (株)エスエスワイ           | 16 | (株)ブリリアント        |
| 6  | NSW(株)              | 17 | (株)山梨ニューメディアセンター |
| 7  | (株)エヌディエス           | 18 | (株)山梨放送          |
| 8  | (株)カルク              | 19 | (株)ユニ・テクノロジー     |
| 9  | 旭陽電気(株)             | 20 | (株)Y S Ke-com    |
| 10 | (株)コム               | 21 | (株)ワイ・シー・シー      |
| 11 | (株)ジインズ             |    |                  |

#### 【学校別参加学生数】

|   |                    |      |
|---|--------------------|------|
| 1 | サンテクノカレッジ          | 15 名 |
| 2 | 山梨県立産業技術短期大学校      | 13 名 |
| 3 | 甲府商科専門学校           | 9 名  |
| 4 | 甲府情報 IT クリエイター専門学校 | 9 名  |
| 5 | 山梨県立大学             | 2 名  |
| 6 | 山梨英和大学             | 1 名  |

## 2. ICT人材育成支援事業 – 採用担当者セミナー

【日 程】 2025 年 10 月 31 日（金）

【会 場】 山梨県立図書館 2 階多目的ホール

【時 間】 13 時 30 分～16 時

【事業概要】

第一部：講演会

講演：「若者のキャリア意識の変化」

講師：山梨県大学就職指導研究会 事務局長 キャリアコンサルタント

山梨英和大学 宮川 仁 様

第二部：YSA 会員企業採用担当者様と加盟大学キャリアセンター職員様との意見交換会

※参加大学様：大月短期大学、都留文科大学、帝京科学大学、山梨英和大学、山梨学院短期大学、山梨県立大学、山梨学院大学 7 校 10 名

## 3. ICT人材育成支援事業 – 業界紹介セミナー

【日 程】 2025 年 11 月～2026 年 1 月

【事業概要】

県内 4 校に対して説明を実施しました。参加人数が少ない学校（山梨大学、山梨県立大学、山梨英和大学、都留文科大学）についてはオンラインにて開催を計画しましたが、参加人数が満たないため止む無く中止となりました。甲府情報 IT クリエイター専門学校、甲府商科専門学校、山梨産業技術短大、サンテクノカレッジは授業の一環として進めていただいていた就職活動に学校として支援している姿勢を感じました。説明に参加いただいた企業の皆さんは、就職 1～3 年程度の若い方が多く、就職後の苦労話や個々の企業の特徴などを盛り込んでしっかり IT 産業をアピールいただくと同時に、人前で説明する経験を積んでいただけたと思います継続して実施して参ります。

業界紹介セミナー実施結果一覧

| 実施した学校名                            | 日時       | 参加学生数 | 説明企業                        | 対応    |
|------------------------------------|----------|-------|-----------------------------|-------|
| 甲府情報 IT クリエイター専門学校                 | 11/28（金） | 38 名  | ブリリアント、カルク、甲府情報システム         | 対面    |
| 山梨学院大学                             | 12/4（木）  | 16 名  | システムインナカゴミ、リコージャパン、ユニ・テクノロジ | 対面    |
| 山梨大学<br>山梨県立大学<br>山梨英和大学<br>都留文科大学 | 12/17（水） |       | 参加者集まらず中止                   | オンライン |
| 山梨産業技術短大                           | 12/25（木） | 10 名  | ブリリアント、旭陽電気、システムインナカゴミ      | 対面    |
| サンテクノカレッジ                          | 1/8（木）   | 20 名  | ジインズ、リコージャパン、旭陽電気           | 対面    |
| 甲府商科専門学校                           | 1/15（木）  | 22 名  | ジインズ、甲府情報システム、ユニ・テクノロジ      | 対面    |

■参加学生総数：106 名

## 4. ICT人材育成支援事業 – 企業ガイダンス

【日 程】 2026 年 2 月 13 日（金）

【会 場】 ベルクラシック甲府 3 階エリザベート

【時 間】 13 時～16 時

【事業概要】

当日、多数の学生の皆さんに来場いただきました。

各企業ブースにて担当者からの説明を真剣に聞いていました。

参加した学生数は43名（前年比約113%）、参加企業は19社（前年は22社）であり一定の成果を出す  
ことができたと考えます。今年も大学生の参加数が少なく来期に向けて大学側と情報共有し活動を行います。

#### 学校別来場者 43名

|                  |     |
|------------------|-----|
| 甲府市立甲府商科専門学校     | 15名 |
| 山梨県立産業技術短期大学校    | 12名 |
| 甲府情報ITクリエイター専門学校 | 10名 |
| 静岡理工科大学          | 2名  |
| 専門学校サンテクノカレッジ    | 1名  |
| 山梨学院大学           | 1名  |
| 山梨大学             | 1名  |
| 一般求職者            | 1名  |



#### 出展企業 19社

|                     |                  |                      |
|---------------------|------------------|----------------------|
| (株)アイティードゥ          | (株)システムインナカゴミ    | (株)YSKe-com          |
| (株)ウインテックコミュニケーションズ | (株)シップス          | (株)ワイ・シー・シー          |
| (株)エービーエス           | (株)日本システムコンサルタント | (株)ワイ・シー・シー・データエントリー |
| (株)エスエスワイ           | (株)ネオシステム        |                      |
| (株)カルク              | (株)ブリリアント        |                      |
| (株)甲府情報システム         | (株)マルモ           |                      |
| (株)シー・シー・ダブル        | (株)山梨ニューメディアセンター |                      |
| (株)ジインズ             | (株)ユニ・テクノロジー     |                      |

#### ■人材委員会

|      | 会社名             | 委員名   |
|------|-----------------|-------|
| 委員長  | (株)ネオシステム       | 宿沢 一六 |
| 副委員長 | (株)コンピュータマインド   | 吾妻 幸彦 |
|      | (株)アイ・エス・ビー     | 福田 二八 |
|      | (株)エーティーエルシステムズ | 島 信弘  |
|      | グローバルデザイン(株)    | 保坂 晃代 |
|      | (株)システムインナカゴミ   | 石井 和彦 |
|      | (株)シップス         | 保坂 尚宏 |
|      | (株)ネオシステム       | 佐藤 英雄 |
|      | (株)ブリリアント       | 井上 翔太 |
|      | (株)ユニ・テクノロジー    | 宮野 正和 |
|      | リコージャパン(株)山梨支社  | 廣 圭介  |
|      | (株)YSKe-com     | 依田 安史 |

## 研修委員会

研修委員会では、新入社員研修や技術者向け研修を実施し、基礎力から応用力まで幅広い人材育成を行いました。特に AI・データ活用分野の教育や課題解決ワークショップ研修を強化し、実践的なスキル向上を図りました。また、産学連携により大学との共同教育にも取り組みました。

### 1. 新入社員研修

【日 程】 2025 年 4 月 14（月）～15 日（火）

【会 場】 アイメッセ山梨 4 階 大会議室

【時 間】 9 時 30 分～17 時

#### 【事業概要】

山梨県能力開発センターより講師を招いて、新入社員研修向けに、マナー研修（電話応対、名刺交換など）を実施いたしました。研修には 6 社から 33 名の新入社員に参加いただきました。

|             |              |           |               |
|-------------|--------------|-----------|---------------|
| (株)エービーエス   | (株)エヌディエス    | (株)ブリリアント | (株)Y S Ke-com |
| (株)ワイ・シー・シー | (株)シンク情報システム |           |               |

参加者からの主だったアンケート結果を以下に記載します。

#### ① 実践的なビジネスマナーを学べた

最も多かった意見は、「名刺交換」「電話応対」「敬語」「メール」など、社会人として必要な基本マナーを実践的に学べたという内容であった。

講義だけでなく、ロールプレイや実習を取り入れた構成が高く評価され、実務に直結する研修として非常に有効であった。

#### ② 他社新入社員との交流が刺激になった

社外研修ならではの価値として、他企業の新入社員との交流を評価する声が多数見られた。

社内研修では得られない「外部との比較・交流」が、参加者の視野拡大やモチベーション向上に大きく寄与していた。

#### ③ 社会人としての意識・心構えを学べた

マナーだけでなく、「社会人としての姿勢」や「仕事への向き合い方」を学べたという声も多く挙げられた。単なるスキル習得ではなく、社会人基礎力や仕事への意識改革につながる研修として高い効果が見られた。

#### ④ 実践・グループワーク形式が理解を深めた

受講者参加型の研修スタイルに対して高い評価が集まった。

受動的な講義形式ではなく、「考える・話す・実践する」構成が学習効果向上に大きく貢献していた。

#### ⑤ 研修内容を今後の業務で活かしたい

多くの参加者が、今回の学びを今後の実務に活かしたいと前向きに捉えていた。

研修が一過性の学習ではなく、今後の業務への活用意識につながっており、実効性の高い内容であったことがうかがえる。

### 2. システム開発演習講座支援

【日 程】 2025 年 10 月～2 月

【会 場】 山梨大学工学部

### 【事業概要】

山梨大学コンピュータ理工学科が実施するソフトウェア開発プロジェクト実習 II の授業を Y S A 会員の技術者が支援を行いました。授業にてソフトウェア設計～運用までの構築作業を行い最終結果プレゼンを開催し評価を行いました。

①ソフトウェア開発プロジェクト実習 II プロジェクト報告会 1：システム提案説明会

日時：11/7（金）13:10 場所：山梨大学 情報メディア館 5F 多目的ホール

### 【課題一覧】

- A. 保存食の通販システム
- B. 社内食品ロス削減プラットフォーム
- C. レストラン日報による PDCA 支援システム開発
- D. 汎用貸し出し管理システム

YSA 講師（4 社）からそれぞれ開発テーマを提示し、チーム分けした（講師 4 名が 3 チームを指導）学生がそれぞれにテーマについて提案書作成を行いました。

学生の説明後に YSA 講師からシステムに関する講評を行いました。

担当教員 山梨大学 コンピュータ理工学科 鈴木教授、郷教授、鳥谷教授

支援いただいた会員

- ◇ウインテックコミュニケーションズ
- ◇Y S K e - c o m
- ◇シンク情報システム
- ◇ワイ・シー・シー

### 3. AI・データ利活用スペシャリスト養成講座（山梨県委託事業）

【日 程】 2025 年 10 月～11 月

【会 場】 山梨大学

【参加者】 24 名（YSA 会員企業 20 名、山梨大学学生 4 名）

### 【事業概要】

本業務では、一定程度デジタル技術の素養があり AI・データ利活用について今後事業に活用していく目標のある技術者を対象に、専門知識及び技術を有する大学と連携して AI やデータ利活用など DX 推進のためのスペシャリスト養成講座を開催しました。

これにより、県内自治体や企業等の DX 推進に必要な先端技術を扱う人材の育成や、技術者相互の情報交換によるスキル向上を促進するとともに、DX の取り組みに関する相談体制の整備や支援など、県内で自走可能な環境の構築を目指すことを目的としました。

### ◇開講概要（6 回開催）

本講座は、山梨県の委託を受け、YSA 参加の各企業が AI・データ活用等の相談に応えられるよう技術育成を計ることを目的とした、事例や演習を取り入れた実践的なセミナーを開催しました。

これから AI・データ活用を学ぶ方や、昨年受講した方のさらなるスキルアップとして活用しました。

| 開催日          | テーマ                        |
|--------------|----------------------------|
| 10 月 2 日（木）  | Python スキルアップ講座① ～データ操作編～  |
| 10 月 9 日（木）  | Python スキルアップ講座② ～API 活用編～ |
| 10 月 16 日（木） | データサイエンスセミナー① ～アンケート分析編～   |
| 10 月 23 日（木） | データサイエンスセミナー② ～主成分分析編～     |
| 11 月 6 日（木）  | 生成 AI 入門セミナー① ～文章生成 AI 編～  |
| 11 月 13 日（木） | 生成 AI 入門セミナー② ～画像生成 AI 編～  |



Python スキルアップ講



データサイエンスセミナー

#### 4. 課題解決プログラム（山梨県委託事業）

【日 程】 2025 年 11 月～2026 年 1 月

【会 場】 山梨大学

【参加者】 6 名

##### 【事業概要】

本業務では AI やデータ活用など DX 推進のための人材育成・養成の観点から、県内 IT 企業のエンジニア及び IT を学ぶ学生を対象に AI を活用したアプリ開発をワークショップを通して体験・学習し、県内の AI や DX のニーズに応えられるエンジニアを育成することを目的としました。

##### ◇開講概要（4 回開催）

生成系 AI を活用したアプリ開発をテーマとした課題解決ワークショップを下記のとおり開催しました。本業務では、県内の企業（製造業、小売業）が抱えている実際の業務課題に対して、生成 AI を活用した解決方法を学び実践する内容としました。

|            |                                                                           |
|------------|---------------------------------------------------------------------------|
| イベント名称     | 生成 AI とデータサイエンスを活用した課題解決ワークショップ                                           |
| 参加の条件      | ① 山梨県内在住の IT エンジニア及び学生<br>② Python のコーディング技術を有する人                         |
| 募集人数       | Beginner（初級者）クラス 15 名<br>Advanced（上級者）クラス 15 名<br>合計 30 名                 |
| 会場         | 山梨大学 甲府キャンパス                                                              |
| 講師         | 工学域機械工学系 Leow Chee Siang（レオ・チー・シャン）                                       |
| 技術アシスタント   | Shingen.py（山梨の Python コミュニティグループ）、山梨大学学生、NPO 法人 IT コーディネータ山梨（DX 推進支援専門家等） |
| 実習課題の提供・協力 | ・株式会社中家製作所 代表取締役 望月英昭様<br>・NPO 法人 IT コーディネータ山梨 理事 岩田薫様                    |

| 開催日          | 内容                                                                |
|--------------|-------------------------------------------------------------------|
| 11 月 8 日（土）  | 生成 AI の基本概念とその実装方法の学習。（講義形式）                                      |
| 11 月 16 日（日） | 実在する県内企業が実際に抱えている課題の理解。<br>これらの課題を生成 AI を活用して解決する方向性を、チームに分かれて検討。 |
| 12 月 7 日（日）  | チーム内作業の進捗確認と実施。<br>各チームの開発方針や開発状況などを中間発表。                         |
| 1 月 31 日（土）  | チーム内作業の最終確認。<br>各チームの課題解決方針と開発したアプリの成果発表。                         |



ワークショップ 1 日目 生成 AI の基礎学習



ワークショップ 3 日目 チーム作業の様子



ワークショップ最終日 コメンテータあいさつ

## 5. 山梨県サイバーセキュリティ促進ネットワーク会議

山梨県警察本部生活安全課が主催する、サイバーセキュリティに関する情報共有会議が令和7年7月15日（火）警察本部で開催されました。サイバーセキュリティに関する事例の紹介などを通じて啓蒙活動行っています。

## 6. サイバーセキュリティ競技会開催

【日 程】 2026年2月2日（月）

【会 場】 山梨県警察学校

【参加者】 30名

【事業概要】

山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会、山梨県警察本部が行う「サイバーセキュリティ CTF コンテスト 2025」の後援を YSA が行いました。今回は、警察学校入校中の学生と「警察学校メシ」の体験が開催されました。サイバーセキュリティ競技終了後、警察学校・機動隊見学ツアーが開催されました。1位、2位はエーティーエルシステムズ、3位はテレビ山梨（UTY）でした。

また、YSA のサイバーセキュリティ活動に対して山梨県警察部より感謝状を授与されました。



## 7. ハンズオンセミナー開催

【開催日時】

① <基礎編> 令和7年11月27日（木）10:00～16:00

② <実践編> 令和7年12月5日（金）10:00～16:00

【会 場】 山梨県立産業展示交流館(アイメッセ山梨) 4F 大会議室

【講 師】 NPO法人ITコーディネータ山梨 岩田 薫 氏

【参加者】 各回 20名

【事業概要】

本研修は、2018年よりハンズオン研修として、実際に皆様が利用できるよう、実習形式でのデータ分析の研修を行ってまいりました。昨年は20名の定員に30名の方が応募され、会場を変更し、皆様に参加いただきました。企業のDX化が進んでおり、Power BI に対する関心も増しております。

Power BI は、ビジネスシーンのさまざまなデータを手軽に可視化できる、Microsoft 社のツールです。

本セミナーでは、無料で利用できる「Power BI Desktop」の使い方を、自身のパソコンを使って演習を通して学びました。

① <基礎編> Power BI Desktop の基本操作をマスターする

② <実践編> データモデルの作り方、データ加工とレポート作成方法を学ぶ

■ 研修委員会

|      | 会社名                 | 委員名   |
|------|---------------------|-------|
| 委員長  | (株)シンク情報システム        | 高山 尚文 |
| 副委員長 | (株)ウインテックコミュニケーションズ | 清田 幸彦 |
|      | NPO法人ITコーディネータ山梨    | 岩田 薫  |
|      | (株)ウインテックコミュニケーションズ | 田丸 淳一 |
|      | (株)コム               | 高山 和弘 |
|      | (株)システムインナカゴミ       | 丸山 智子 |
|      | (株)YSKe-com         | 沼 光博  |
|      | (株)ワイ・シー・シー         | 小林 茂幸 |
|      | (株)ワイ・シー・シー         | 村松 静華 |

## 事業委員会

事業委員会では、NPO 法人山梨情報通信研究所と共催で、「先進地視察研修」の現地開催を行いました。また、アカデミックサロンの開催や山梨テクノ ICT メッセへの展示等を実施しました。

### 1. アカデミックサロン

【日 程】 2025 年 6 月～2025 年 12 月 2 回開催

【会 場】 「Takeda Street Base」(甲府市武田 2-9-4 YC 武田通ビル 1 階)

#### 【事業概要】

山梨大学地域連携室、NPO 法人山梨県情報通信研究所の共催により山梨大学工学部の各研究室で保有または研究を進めている最新技術をテーマに知見を広め、参加者の交流の時間を設けてビジネス連携の情報交換等を行いました。

#### ■第 1 回開催

【開催日時】 2025 年 6 月 20 日(金)

話題：「ディープラーニング概説と山梨大学での応用研究紹介」

講師：工学域 機械工学系(メカトロニクス工学)教授 西崎 博光 先生

#### ■第 2 回開催

【開催日時】 2025 年 12 月 11 日(木)

話題：「ステレオカメラや人工知能(AI)を活用したシステム開発」

講師：工学域 機械工学系(メカトロニクス工学)准教授 丹沢 勉 先生

### 2. 山梨テクノ ICT メッセ 2025

【日 程】 2025 年 11 月 14 日(金)～15 日(土) 2 日間

【会 場】 アイメッセ山梨

【参加企業】 83 社・団体(YSA: 18 企業出展)

【来場者数】 5,196 名

#### 【事業概要】

『やまなしの熟練技術と ICT の最先端ここから世界へ!!』をテーマに新たな出会いを通じて、長年培ってきた高度熟練技術、新技術・新製品等を積極的に PRしながら国内はもとより、世界へ踏み出すきっかけとして展示会が開催されました。会場では最新の DX 体験コーナーや、手術支援ロボットの実機展示、e スポーツ体験コーナー、子どもプログラミング教室、親子ものづくり体験教室など、多彩なイベントが開催されました。

YSA では主催者として e スポーツ体験コーナーや 3D モデリング作品コンテストを開催しました。

会員企業の 18 社より各社様の得意分野を出展頂きました。



# ◆記念講演会開催

テーマ：～グローバルな情報ネットワークを支える～ 光通信技術の現状と将来展望

講師：東北大学特別栄誉教授 災害科学国際研究所特任研究員

中沢 正隆（なかざわ まさたか）氏



## ■YSA 会員出展企業（18 社）

|   |                      |
|---|----------------------|
| 1 | アドバンステクノロジー株式会社      |
| 2 | 株式会社ウインテックコミュニケーションズ |
| 3 | 株式会社エービーエス           |
| 4 | NSW株式会社              |
| 5 | 株式会社エヌディエス           |
| 6 | 株式会社カルク              |
| 7 | グローバルデザイン株式会社        |
| 8 | 株式会社ジインズ             |
| 9 | 株式会社システムインナカゴミ       |

|    |                  |
|----|------------------|
| 10 | 株式会社シップス         |
| 11 | 株式会社デジタルアライアンス   |
| 12 | 株式会社ブリリアント       |
| 13 | 株式会社YSKe-com     |
| 14 | 株式会社ワイ・シー・シー     |
| 15 | 日本電気株式会社         |
| 16 | NTT東日本株式会社 山梨支店  |
| 17 | 株式会社山梨中央銀行       |
| 18 | 一般社団法人山梨県情報通信業協会 |

## ■事業委員会

|      | 会社名             | 委員名   |
|------|-----------------|-------|
| 委員長  | (株)YSKe-com     | 奥山 栄樹 |
| 副委員長 | (株)エスエスワイ       | 清水 宏  |
|      | エクシオグループ(株)甲信支店 | 荒井 謙治 |
|      | NSW(株)山梨ITセンター  | 小林 宏充 |
|      | (株)エヌディエス       | 中尾 均  |
|      | (株)オネスト         | 宮城 隆男 |
|      | (株)甲府情報システム     | 猪俣 善貴 |
|      | (株)サンテレコム       | 清水 久  |
|      | (株)シー・シー・ダブル    | 井戸 隆一 |
|      | (株)ジインズ         | 廣瀬 光男 |
|      | (株)ディーエスピー      | 石井 隆  |
|      | 中楯電気(株)         | 中楯 和宏 |
|      | (株)ワイ・シー・シー     | 清水 洋  |

■電気通信部会

|      | 会社名             | 部員名   |
|------|-----------------|-------|
| 部会長  | (株)エヌディエス       | 中尾 均  |
| 副部会長 | (株)西井電設         | 西井 芳信 |
|      | エクシオグループ(株)甲信支店 | 荒井 謙治 |
|      | (株)甲斐電設         | 依田 昌樹 |
|      | (株)カナマル         | 金丸 哲也 |
|      | (有)峡西シーエーテーブイ   | 中込 久  |
|      | 旭陽電気(株)         | 長田 幸夫 |
|      | 桑原電業(株)         | 桑原 大輔 |
|      | (株)サンテレコム       | 清水 久  |
|      | (株)太洋電設         | 深沢 春樹 |
|      | テクト(株)          | 宮下 崇  |
|      | 中楯電気(株)         | 中楯 和宏 |
|      | 日昇電気工業(株)       | 杉本 修一 |
|      | 日本電子サービス(株)     | 飯田 幸人 |
|      | (株)ふじでん         | 岩間 一哉 |
|      | 古屋電機(株)         | 古屋 里義 |
|      | 堀内電気(株)         | 堀内 慎也 |
|      | 山梨パナソニックシステム(株) | 渡邊 良樹 |

## 2 0 2 5年度収支報告（案）

自 2 0 2 5年 4月 1日

至 2 0 2 6年 3月3 1日

## 1. 事業別収支計算書

### 収入の部

(単位:円)

| 科目/事業名 |           | 2025年度予算   | 2025年度決算   | 差異       | 備考                                  |
|--------|-----------|------------|------------|----------|-------------------------------------|
| 会費収入   | 入会金       | 50,000     | 50,000     | 0        |                                     |
|        | 年会費       | 5,980,000  | 5,920,000  | -60,000  | 2026.3.31現在<br>正会員62社、賛助会員6社、特別会員1社 |
|        | 理事特別会費    | 440,000    | 440,000    | 0        |                                     |
|        | 会費収入合計    | 6,470,000  | 6,410,000  | -60,000  |                                     |
| 事業収入   | 新入社員研修    | 330,000    | 330,000    | 0        |                                     |
|        | 高度IT技術者研修 | 0          | 0          | 0        |                                     |
|        | 賀詞交歓会     | 690,000    | 595,000    | -95,000  |                                     |
|        | 情報交換会他    | 1,730,000  | 1,157,000  | -573,000 | 交流会、納涼会、ゴルフコンペ、委員会                  |
|        | 展示会・視察研修  | 350,000    | 0          | -350,000 |                                     |
|        | ICT化促進事業  | 800,000    | 800,000    | 0        | 情報通信活用促進事業                          |
|        | 異業種交流事業   | 56,000     | 56,000     | 0        | 合同交流会                               |
|        | 事務受託事業    | 1,320,000  | 1,320,000  | 0        | eラーニング                              |
|        | リクルート事業   | 0          | 190,000    | 190,000  | 企業ガイダンス出展料                          |
|        | その他       | 0          | 40,000     | 40,000   | テックICTメッセ支援金                        |
|        | 事業収入合計    | 5,276,000  | 4,488,000  | -788,000 |                                     |
| 補助金収入  | JISA      | 300,000    | 300,000    | 0        |                                     |
|        | 県(男女共同参画) | 50,000     | 0          | -50,000  |                                     |
|        | 補助金収入合計   | 350,000    | 300,000    | -50,000  |                                     |
| 受託事業収入 | 県(AI人材育成) | 3,465,000  | 4,388,000  | 923,000  | AI人材育成事業                            |
|        |           |            |            | 0        |                                     |
|        | 受託事業収入合計  | 3,465,000  | 4,388,000  | 923,000  |                                     |
| 負担金収入  | 事務負担金     | 0          | 0          | 0        |                                     |
|        | その他       | 0          | 0          | 0        |                                     |
|        | 負担金収入合計   | 0          | 0          | 0        |                                     |
| 雑収入    | 受取利息      | 0          | 7,592      | 7,592    |                                     |
|        | その他       | 0          | 600        | 600      | 還付金                                 |
|        | 雑収入合計     | 0          | 8,192      | 8,192    |                                     |
| 収入合計   |           | 15,561,000 | 15,594,192 | 33,192   |                                     |

## 支出の部

(単位:円)

| 科目／事業名      |                   | 2025年度予算   | 2025年度決算   | 差異         | 備考                                      |
|-------------|-------------------|------------|------------|------------|-----------------------------------------|
| 事業費<br>研修事業 | 高度IT技術者研修         | 88,800     | 0          | -88,800    |                                         |
|             | 新入社員研修            | 344,240    | 362,540    | 18,300     | 講師謝金、会場費、昼食代                            |
|             | 新春セミナー            | 95,000     | 80,600     | -14,400    | 会場費、謝金                                  |
|             | 展示会・先進地視察         | 737,000    | 0          | -737,000   |                                         |
|             | 電気通信研修            | 0          | 0          | 0          |                                         |
|             | 委員会活動研修           | 33,060     | 36,620     | 3,560      | 採用担当者セミナー                               |
|             | 研修事業合計            | 1,298,100  | 479,760    | -818,340   |                                         |
| 事業費<br>事業推進 | ICT化促進事業          | 164,440    | 157,540    | -6,900     | ITセミナー                                  |
|             | 合同交流会             | 56,000     | 56,000     | 0          |                                         |
|             | 産学官連携事業           | 30,000     | 25,000     | -5,000     | 講師謝礼                                    |
|             | ダイバーシティプロジェクト     | 497,000    | 77,212     | -419,788   | 講演会チラシ郵送代、講演会・交流会会場費、講演会謝金              |
|             | 連携プラットフォーム        | 30,000     | 20,000     | -10,000    | アカデミックサロン                               |
|             | テク/ICTメッセ         | 223,340    | 468,380    | 245,040    | 出展料、相談員謝金、講演会謝金、eスポーツ、3Dコンテスト           |
|             | 事業推進<br>(総会、定例会等) | 4,560,500  | 3,915,396  | -645,104   | 総会、納涼会、講演会、賀詞交歓会、ゴルフコンペ、eラーニング、外部団体、会報誌 |
|             | リクルート事業           | 445,200    | 473,880    | 28,680     | インターンシップ、業界紹介セミナー、企業ガイダンス               |
|             | 県委託事業(AI人材育成)     | 3,290,000  | 3,725,012  | 435,012    | AI・データ活用スペシャリスト養成業務                     |
|             | 事業人件費             | 1,478,685  | 1,520,873  | 42,188     |                                         |
|             | 事業推進合計            | 10,775,165 | 10,439,293 | -335,872   |                                         |
| 事業費合計       |                   | 12,073,265 | 10,919,053 | -1,154,212 |                                         |
| 管理費         | 謝金                | 0          | 0          | 0          |                                         |
|             | 会議費               | 150,000    | 78,842     | -71,158    |                                         |
|             | 使用料               | 580,000    | 479,468    | -100,532   | ホスティングサービス、理事会室料、コピー機再リース料              |
|             | 消耗品費              | 180,000    | 47,899     | -132,101   | 事務用品                                    |
|             | 印刷製本費             | 29,000     | 50,600     | 21,600     | 封筒                                      |
|             | 旅費                | 280,000    | 242,286    | -37,714    |                                         |
|             | 助成金               | 0          | 0          | 0          |                                         |
|             | 通信運搬費             | 115,000    | 120,532    | 5,532      | 電話、FAX、携帯代、郵便代                          |
|             | 支払手数料             | 413,000    | 413,380    | 380        | 会計事務所、銀行振込手数料                           |
|             | 委託費               | 1,400,000  | 1,400,000  | 0          | やまなし産業支援機構                              |
|             | 広告宣伝費             | 187,000    | 187,000    | 0          | 年賀広告                                    |
|             | 受講料               | 0          | 0          | 0          |                                         |
|             | 雑費                | 25,000     | 21,720     | -3,280     |                                         |
|             | 社会活動費             | 45,000     | 105,820    | 60,820     | 慶弔金                                     |
|             | 管理人件費             | 1,350,360  | 1,390,864  | 40,504     |                                         |
|             | 管理福利厚生費           | 205,225    | 210,731    | 5,506      |                                         |
|             | 備品購入費             | 0          | 0          | 0          |                                         |
|             | 負担金(加盟団体会費)       | 483,500    | 483,500    | 0          | 加入団体年会費                                 |
|             | 租税公課              | 122,700    | 165,800    | 43,100     | 法人税、消費税                                 |
|             | 寄付金               | 0          | 0          | 0          |                                         |
|             | 管理費合計             | 5,565,785  | 5,398,442  | -167,343   |                                         |
| 支出合計        |                   | 17,639,050 | 16,317,495 | -1,321,555 |                                         |
| 当期収支差額      |                   | -2,078,050 | -723,303   | 1,354,747  |                                         |
| 前期繰越収支差額    |                   | 3,660,194  | 3,660,194  | 0          |                                         |
| 次期繰越収支差額    |                   | 1,582,144  | 2,936,891  | 1,354,747  |                                         |

## 2. 貸借対照表

(単位：円)

| 科 目           | 2025年度    | 前年度       | 増 減      |
|---------------|-----------|-----------|----------|
| I 資産の部        |           |           |          |
| 1. 流動資産       |           |           |          |
| 現金預金          | 2,947,967 | 3,672,374 | -724,407 |
| 未収金           |           |           |          |
| 流動資産合計        | 2,947,967 | 3,672,374 | -724,407 |
| 2. 固定資産       |           |           |          |
| (1) 基本財産      |           |           |          |
| 基本財産合計        |           |           |          |
| (2) 特定資産      |           |           |          |
| 特定資産合計        |           |           |          |
| (3) その他固定資産   |           |           |          |
| その他固定資産合計     |           |           |          |
| 固定資産合計        |           |           |          |
| 資産合計          | 2,947,967 | 3,672,374 | -724,407 |
| II 負債の部       |           |           |          |
| 1. 流動負債       |           |           |          |
| 預り金           | 11,076    | 12,180    | -1,104   |
| 未払金           |           |           |          |
| 流動負債合計        | 11,076    | 12,180    | -1,104   |
| 2. 固定負債       |           |           |          |
| 固定負債合計        |           |           |          |
| 負債合計          | 11,076    | 12,180    | -1,104   |
| III 正味財産の部    |           |           |          |
| 1. 指定正味財産     |           |           |          |
| 指定正味財産合計      |           |           |          |
| (うち基本財産への充当額) |           |           |          |
| (うち特定資産への充当額) |           |           |          |
| 2. 一般正味財産     | 2,936,891 | 3,660,194 | -723,303 |
| (うち基本財産への充当額) |           |           |          |
| (うち特定資産への充当額) |           |           |          |
| 正味財産合計        | 2,936,891 | 3,660,194 | -723,303 |
| 負債及び正味財産合計    | 2,947,967 | 3,672,374 | -724,407 |

### 3. 正味財産増減計算書

(単位：円)

| 科 目             | 2025年度     | 前年度        | 増減         |
|-----------------|------------|------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部    |            |            |            |
| 1. 経常増減の部       |            |            |            |
| (1) 経常収益        |            |            |            |
| 受取会費            | 6,410,000  | 6,425,000  | -15,000    |
| 事業収益            | 8,876,000  | 11,780,437 | -2,904,437 |
| 受取補助金等          | 300,000    | 350,000    | -50,000    |
| 受取負担金           |            | 400,000    | -400,000   |
| 受取寄附金           |            |            |            |
| 経常収益計           | 15,586,000 | 18,955,437 | -3,369,437 |
| (2) 経常費用        |            |            |            |
| 事業費             |            |            |            |
| 人件費             | 1,520,873  | 1,390,762  | 130,111    |
| 謝金              | 794,900    | 928,308    | -133,408   |
| 旅費              | 417,745    | 921,816    | -504,071   |
| 会議費             | 1,967,108  | 2,284,363  | -317,255   |
| 消耗品費            | 6,029      | 2,639      | 3,390      |
| 印刷製本費           | 162,250    | 431,090    | -268,840   |
| 通信運搬費           | 48,650     | 30,819     | 17,831     |
| 使用料・賃借料         | 673,300    | 965,160    | -291,860   |
| 負担金             |            |            |            |
| 委託費             | 3,697,612  | 3,401,530  | 296,082    |
| 受講料             | 1,144,000  | 1,039,500  | 104,500    |
| 助成金             |            |            |            |
| 広告宣伝費           | 121,200    | 109,280    | 11,920     |
| 雑費              | 365,386    | 530,498    | -165,112   |
| 支払手数料           |            |            |            |
| ANIA山梨大会        |            | 4,803,526  | -4,803,526 |
| 管理費             |            |            |            |
| 人件費             | 1,601,595  | 1,466,267  | 135,328    |
| 旅費              | 242,286    | 279,965    | -37,679    |
| 会議費             | 78,842     | 235,131    | -156,289   |
| 謝金              |            |            |            |
| 支払手数料           | 413,380    | 412,005    | 1,375      |
| 消耗品費            | 47,899     | 198,970    | -151,071   |
| 印刷製本費           | 50,600     | 28,600     | 22,000     |
| 通信運搬費           | 120,532    | 122,821    | -2,289     |
| 使用料・賃借料         | 479,468    | 478,368    | 1,100      |
| 負担金             | 483,500    | 483,500    |            |
| 事務委託費           | 1,400,000  | 1,400,000  |            |
| 備品購入費           |            |            |            |
| 社会活動費           | 105,820    | 42,320     | 63,500     |
| 広告宣伝費           | 187,000    | 187,000    |            |
| 雑費              | 21,720     | 24,080     | -2,360     |
| 租税公課            | 165,800    | 122,700    | 43,100     |
| 寄付金             |            |            |            |
| 経常費用計           | 16,317,495 | 22,321,018 | -6,003,523 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | -731,495   | -3,365,581 | 2,634,086  |
| 基本財産評価損益等       |            |            |            |
| 特定資産評価損益等       |            |            |            |
| 投資有価証券評価損益等     |            |            |            |
| 評価損益等計          |            |            |            |
| 当期経常増減額         | -731,495   | -3,365,581 | 2,634,086  |
| 2. 経常外増減の部      |            |            |            |
| (1) 経常外収益       |            |            |            |
| 受取利息            | 7,592      | 3,330      | 4,262      |
| 受取配当金           | 600        | 12         | 588        |
| 経常外収益計          | 8,192      | 3,342      | 4,850      |
| (2) 経常外費用       |            |            |            |
| 固定資産売却損         |            |            |            |
| 経常外費用計          |            |            |            |
| 当期経常外増減額        | 8,192      | 3,342      | 4,850      |
| 当期一般正味財産増減額     | -723,303   | -3,362,239 | 2,638,936  |
| 一般正味財産期首残高      | 3,660,194  | 7,022,433  | -3,362,239 |
| 一般正味財産期末残高      | 2,936,891  | 3,660,194  | -723,303   |
| II 指定正味財産増減の部   |            |            |            |
| 受取補助金等          |            |            |            |
| 一般正味財産への振替額     |            |            |            |
| 当期指定正味財産増減額     |            |            |            |
| 指定正味財産期首残高      |            |            |            |
| 指定正味財産期末残高      |            |            |            |
| III 正味財産期末残高    | 2,936,891  | 3,660,194  | -723,303   |

#### 4. 正味財産増減計算書内訳表

(単位：円)

| 科 目                  | 実施事業等会計    | 収益事業会計      | 法人会計 | 内部取引消去 | 合 計        |
|----------------------|------------|-------------|------|--------|------------|
| <b>I 一般正味財産増減の部</b>  |            |             |      |        |            |
| 1. 経常増減の部            |            |             |      |        |            |
| (1) 経常収益             |            |             |      |        |            |
| 受取会費                 | 6,410,000  |             |      |        | 6,410,000  |
| 事業収益                 | 3,168,000  | 5,708,000   |      |        | 8,876,000  |
| 受取補助金等               | 300,000    |             |      |        | 300,000    |
| 受取負担金                |            |             |      |        |            |
| 受取寄附金                |            |             |      |        |            |
| 経常収益計                | 9,878,000  | 5,708,000   |      |        | 15,586,000 |
| (2) 経常費用             |            |             |      |        |            |
| 事業費                  |            |             |      |        |            |
| 人件費                  | 760,437    | 760,436     |      |        | 1,520,873  |
| 謝金                   | 794,900    |             |      |        | 794,900    |
| 旅費                   | 417,745    |             |      |        | 417,745    |
| 会議費                  | 1,967,108  |             |      |        | 1,967,108  |
| 消耗品費                 | 6,029      |             |      |        | 6,029      |
| 印刷製本費                | 162,250    |             |      |        | 162,250    |
| 通信運搬費                | 48,650     |             |      |        | 48,650     |
| 使用料・賃借料              | 547,900    | 125,400     |      |        | 673,300    |
| 負担金                  |            |             |      |        |            |
| 委託費                  | 108,000    | 3,589,612   |      |        | 3,697,612  |
| 受講料                  |            | 1,144,000   |      |        | 1,144,000  |
| 助成金                  |            |             |      |        |            |
| 広告宣伝費                | 121,200    |             |      |        | 121,200    |
| 雑費                   | 355,386    | 10,000      |      |        | 365,386    |
| 支払手数料                |            |             |      |        |            |
| 管理費                  |            |             |      |        |            |
| 人件費                  | 1,015,050  | 586,545     |      |        | 1,601,595  |
| 旅費                   | 153,555    | 88,731      |      |        | 242,286    |
| 会議費                  | 49,969     | 28,873      |      |        | 78,842     |
| 謝金                   |            |             |      |        |            |
| 支払手数料                | 261,990    | 151,390     |      |        | 413,380    |
| 消耗品費                 | 30,358     | 17,541      |      |        | 47,899     |
| 印刷製本費                | 32,069     | 18,531      |      |        | 50,600     |
| 通信運搬費                | 76,391     | 44,141      |      |        | 120,532    |
| 使用料・賃借料              | 303,875    | 175,593     |      |        | 479,468    |
| 負担金                  | 306,430    | 177,070     |      |        | 483,500    |
| 事務委託費                | 887,284    | 512,716     |      |        | 1,400,000  |
| 備品購入費                |            |             |      |        |            |
| 社会活動費                | 67,066     | 38,754      |      |        | 105,820    |
| 広告宣伝費                | 118,516    | 68,484      |      |        | 187,000    |
| 雑費                   | 13,766     | 7,954       |      |        | 21,720     |
| 租税公課                 | 55,472     | 110,328     |      |        | 165,800    |
| 寄付金                  |            |             |      |        |            |
| 経常費用計                | 8,661,396  | 7,656,099   |      |        | 16,317,495 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額      | 1,216,604  | -1,948,099  |      |        | -731,495   |
| 基本財産評価損益等            |            |             |      |        |            |
| 特定資産評価損益等            |            |             |      |        |            |
| 投資有価証券評価損益等          |            |             |      |        |            |
| 評価損益等計               |            |             |      |        |            |
| 当期計上増減額              | 1,216,604  | -1,948,099  |      |        | -731,495   |
| 2. 経常外増減の部           |            |             |      |        |            |
| (1) 計上外収益            |            |             |      |        |            |
| 受取利息                 |            | 7,592       |      |        | 7,592      |
| 受取配当金                |            |             |      |        |            |
| 雑収入                  |            | 600         |      |        | 600        |
| 経常外収益計               |            | 8,192       |      |        | 8,192      |
| (2) 計上外費用            |            |             |      |        |            |
| 固定資産売却損              |            |             |      |        |            |
| 経常外費用計               |            |             |      |        |            |
| 当期経常外増減額             |            | 8,192       |      |        | 8,192      |
| 当期一般正味財産増減額          | 1,216,604  | -1,939,907  |      |        | -723,303   |
| 一般正味財産期首残高           | 12,971,213 | -9,311,019  |      |        | 3,660,194  |
| 一般正味財産期末残高           | 14,187,817 | -11,250,926 |      |        | 2,936,891  |
| <b>II 指定正味財産増減の部</b> |            |             |      |        |            |
| 受取補助金等               |            |             |      |        |            |
| 一般正味財産への振替額          |            |             |      |        |            |
| 当期指定正味財産増減額          |            |             |      |        |            |
| 指定正味財産期首残高           |            |             |      |        |            |
| 指定正味財産期末残高           |            |             |      |        |            |
| <b>III 正味財産期末残高</b>  | 14,187,817 | -11,250,926 |      |        | 2,936,891  |

## 5. 財産目録

2026年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目        | 金 額       |
|------------|-----------|
| I 資産の部     |           |
| 1. 流動資産    |           |
| 普通預金       |           |
| 山梨中央銀行城南支店 | 2,947,967 |
| 未収金        | 0         |
| 流動資産合計     | 2,947,967 |
| 資産合計       | 2,947,967 |
| II 負債の部    |           |
| 1. 流動負債    |           |
| 預り金        | 11,076    |
| 未払金        | 0         |
| 流動負債合計     | 11,076    |
| 負債合計       | 11,076    |
| III 正味財産の部 |           |
| 正味財産合計     | 2,936,891 |
| 負債及び正味財産合計 | 2,947,967 |

## 6. 計算書類に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金・預金・未払金・預り金を含めている。

### 2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目      | 金 額       |
|----------|-----------|
| 普通預金     | 2,947,967 |
| 未収金      | 0         |
| 未払金      | 0         |
| 預り金      | 11,076    |
| 合計       | 2,936,891 |
| 次期繰越収支差額 | 2,936,891 |

# 監査報告書

一般社団法人 山梨県情報通信業協会  
会長 長坂 正彦 殿

監事2名は、一般社団法人山梨県情報通信業協会定款第24条第5項の規程により、  
2025年度の当協会の収入および支出書類等諸帳簿を精査したところ、正確に処理され、  
かつその業務が正常に運営されていたことを確認しましたので、報告いたします。

2026年 5月 13日

監事 渡辺 良樹 

監事 油川 寛也 



## 【第2号議案】

### 理事及び監事選任について

本総会の終了をもって理事（12名）及び監事（2名）が任期満了となりますので、理事及び監事の選任をお願いいたします。

それぞれの候補者は次の通りです。

2026年度～2027年度（一社）山梨県情報通信業協会 役員候補者（案）

#### 理事候補者

|    | 氏 名    | 会 社 名・役 職                |
|----|--------|--------------------------|
| 1  | 長坂 正彦  | (株)ワイ・シー・シー 代表取締役社長      |
| 2  | 中込 裕   | (株)システムインナカゴミ 代表取締役社長    |
| 3  | 清水 久   | (株)サンテレコム 顧問             |
| 4  | 井上 清美  | (株)ブリリアント 代表取締役社長        |
| 5  | 清水 宏   | (株)エスエスワイ 代表取締役社長        |
| 6  | 丸茂 正樹  | (株)マルモ 代表取締役社長           |
| 7  | 奥山 栄樹  | (株)Y S Ke-com 代表取締役社長    |
| 8  | 奈良田 伸司 | (株)山梨ニューメディアセンター 代表取締役社長 |
| 9  | 高山 尚文  | (株)シンク情報システム 代表取締役       |
| 10 | 油川 竜也  | (株)エービーエス 代表取締役社長        |
| 11 | 長田 敏   | (株)エヌディエス 代表取締役社長        |

#### 監事候補者

|   | 氏 名   | 会 社 名・役 職                  |
|---|-------|----------------------------|
| 1 | 長田 幸夫 | 旭陽電気(株) 取締役 社会インフラ事業部 統括部長 |
| 2 | 廣 圭介  | リコージャパン(株) 山梨支社長           |

注) 役職は2026年5月1日現在です。

## 報告事項 1

### 2026年度事業計画及び2026年度収支予算の報告

#### 2026年度事業計画

自 2026年4月1日

至 2027年3月31日

## 1 業界を取り巻く情勢と基本認識について

近年の世界経済は、地政学的リスクの高まりやエネルギー価格の変動、各国の金融政策の影響などにより依然として不確実性の高い状況が続いています。一方でデジタル技術の進展は加速しており、AI、クラウド、データ活用などの技術革新が産業構造や社会の在り方に大きな変化をもたらしています。各国においてはデジタル分野への投資が拡大し、DX（デジタルトランスフォーメーション）を通じた産業競争力の強化が重要な政策課題となっています。

我が国のIT業界においても、企業のDX推進、生成AIの活用拡大、サイバーセキュリティ対策の高度化などに伴い、ICT需要は引き続き拡大傾向にあります。一方で、高度デジタル人材の不足、地域企業におけるDX推進の遅れ、中小企業のIT投資の格差などが課題として顕在化しており、地域IT企業が果たす役割はますます重要となっています。

国においては「デジタル社会の実現」に向けた取り組みが進められ、デジタル庁を中心とした行政DXの推進、地方自治体のデジタル化支援、AI・データ人材の育成などが重点施策として掲げられています。また地方創生の観点からも、地域企業のDX推進やデジタル人材育成を通じた地域経済の活性化が求められています。

このような環境の中、山梨県においても産業の高度化や地域課題解決に向けたICTの利活用が重要なテーマとなっており、地域ICT産業の連携強化と人材育成、産学官連携による新たな価値創出が期待されています。YSAとしてもこれらの社会的要請を踏まえ、地域ICT産業の発展と地域社会への貢献を目的とした取り組みを推進して参ります。

### ■ 協会での取り組み方針について

YSAでは、「IT×ものづくりで、地域に新しい価値を創出する」をテーマとして、山梨県におけるICT産業の発展と地域社会のデジタル化の推進を目的として、人材育成、地域連携、産学官連携を柱とした事業を展開して参ります。特にIT人材不足が深刻化する中で、若年層への業界理解促進やリスクリング人材の活用などを通じた人材確保を重要課題として取り組みます。

また、AIやデータ活用などの先端技術の普及に対応するため、会員企業の技術力向上を目的とした研修やセミナーを実施するとともに、産学官連携による技術交流や研究支援を推進します。さらに、本テーマの実現に向け、地域産業との連携を強化し、ものづくり産業をはじめとした県内企業のDX推進に貢献して参ります。加えて、多様な人材が活躍できる業界づくりを目指し、ダイバーシティ・インクルージョンの推進や異業種との交流活動を通じて、ICT産業の魅力向上と会員企業の持続的成長を支援して参ります。

#### (1) 高度デジタル人材の育成

高度デジタル人材の育成は、地域ICT産業の持続的な発展に不可欠です。

人材委員会では、県内外の大学・専門学校と連携し、インターンシップ、業界紹介セミナー、企業ガイダンス等を通じてICT業界への理解促進と学生の就業機会創出を作ります。また、ITリスクリング機関やハローワークとの連携により多様な人材の業界参入を促進します。

研修委員会では、新入社員研修やAI・DX関連の技術研修を実施し、会員企業の技術者がAI時代に対応できる技術力と提案力を身につける機会を提供します。産学連携による技術交流や大学教育への協力を通じて、次世代のICT人材育成にも貢献します。

#### (2) 地域貢献事業

YSAは地域ICT団体として、ICT技術を活用した地域社会への貢献活動を積極的に推進して参ります。事業委員会を中心に、山梨県や関係機関、シンクタンクとの連携を図りながら地域の情報化推進に関する意見交換や情報共有を行い、地域社会のデジタル化を推進します。

また、山梨大学などの研究機関との連携により、大学が有する研究成果や技術シーズを地域ICT企業のビジネス創出に活かす取り組みとしてアカデミックサロンの開催支援を行います。さらに、主催者として山梨テクノICTメッセ2026を事業運営し、ICT技術の普及や地域企業との

交流促進を図るとともに、AI やサイバーセキュリティに関するセミナーの開催、子ども向けプログラミング教室の実施など、次世代人材の育成にも貢献します。  
加えて、県内ものづくり産業との交流や情報交換を通じて ICT の利活用を促進し、中小企業の DX 推進や新たなビジネス機会の創出に取り組みます。

### (3) 異業種交流・ダイバーシティインクルージョン活動

ICT 産業の持続的な発展には、多様な人材の活躍と異業種との連携が不可欠となります。YSA では、会員企業間の交流に加え、県内ものづくり産業や関係団体との交流機会を通じて新たなビジネス機会の創出や ICT の利活用促進を図ります。

ダイバーシティプロジェクトでは、誰もが働きやすい職場環境づくりを目指し、会員企業の社員が参加できるセミナーやワークショップを開催します。特に職場における無意識の偏見などをテーマとした「マイクロアグレッション」に関する理解を深める取り組みを実施する予定です。

また、山梨県の関係部署やダイバーシティ推進企業・団体との情報交換を通じて先進事例を学び、会員企業へ共有することで、業界全体の意識向上を図ります。これらの活動を通じて、多様な人材が活躍できる魅力ある ICT 産業の形成を推進します。

山梨県では、県内企業の DX 推進を支援するため、YSA および関係機関と連携し、ICT の利活用促進と地域産業の高度化に取り組んでいます。特に県が推進する成長産業分野である「メディカルデバイス・コリドー創生事業」「水素・燃料電池関連産業」「航空宇宙・防衛関連産業」において、ICT やデジタル技術の活用を通じた産業競争力の強化と新たなビジネス機会の創出を支援しています。また、県内ものづくり企業や関係団体との交流や情報交換を通じて、製造業をはじめとする中小企業の DX 推進を後押しし、地域産業全体のデジタル化を促進しています。

YSA では、引き続きホームページに DX 相談に対応できる会員企業を掲載し、地域企業が ICT や DX に関する相談を行いやすい環境を整備することで、地域の DX 推進を拡充して参ります。さらに、「DX 人材育成エコシステム創出事業」との連携により、AI やデータ活用などのデジタル人材育成を推進し、産学官が連携した人材育成の仕組みづくりを支援して参ります。

## 2 委員会活動

委員会活動は、交流委員会、人材委員会、研修委員会、事業委員会、ダイバーシティ委員会の 5 つを常務委員会として活動を行います。

委員会の重点方針は以下の通りとします。

- ◆ 会員が参加できる（しやすい）事業運営を行う
- ◆ 産学官連携事業を通じて幅広く人材の確保を推進する
- ◆ 会員企業及び、山梨県内企業の両面から DX 人材育成の活動に注力する
- ◆ 異業種連携にて積極的にダイバーシティ活動を推進する
- ◆ 一般社団法人として、広く山梨県内への啓もう活動と CSR の推進を図る

## 交流委員会の計画 - 井上委員長

### 【概略】

交流委員会は、会員企業間の人的交流や、会員への情報提供、会員企業がメリットを感じるとともに、協会運営に参加できる環境を整えていきます。

今年度は、委員会活動の充実を図るべく、山梨県以外の地域情報サービス産業協会や各種業界団体などとの交流イベントに積極的に参加し、また、多くの会員が必要とする情報提供と会員外の団体・機関ならびに一般の方々に対して協会の PR 活動にも取り組み、協会の存在を広くアピールする。

### 【主な実施項目】

#### 1. 会員の加入促進

協会の活動内容やメリットを幅広くアピールして新規会員獲得を行う。山梨県内の企業数は少ないが、まだ、声をかけていない企業への訪問を含めて勧誘を行い2社の会員増加を目指します。

#### 2. 定例会議の開催

- (1) 通常総会（6月16日）
- (2) 賀詞交歓会（1月28日）
- (3) 理事会（6回）
- (4) 委員会（4回）会報誌発行、各種活動について打合せを行います。

#### 3. 会員間の親睦

- (1) Y S Aゴルフコンペの開催（7月、9月に計画。皆様の参加をお願いします）。
- (2) 交流会・納涼会開催（3回）
- (3) 講演会開催（3回）

#### 4. 広報活動

- (1) H Pによる情報発信
- (2) 会報の発行を通じて協会や会員の活動内容を紹介します。

#### 5. 外部機関・団体との交流事業の推進

- (1) J I S A 通常総会、賀詞交歓会、関東地区会への参加。
- (2) メトロ 事務局会議（7月、11月開催予定）、メトロエリアグリーン（親睦コンペ）10月、メトロ幹部会(3月予定)への参加を通じて情報収集を進める。
- (3) A N I A 全国大会（宮崎県幹事）（10月開催）、総会（7月）、理事会、新春交歓会、事務局会議への参加を通じて情報収集・政策提言の実現を進める。
- (4) 外部諸団体との交流

山梨県、山梨県地域 DX 推進協議会、やまなし産業支援機構、山梨大学のほか情報団体との交流。

## 人材委員会の計画 - 清水（宏）委員長

### 【概 略】

人材委員会は、インターンシップ、業界紹介セミナー、企業ガイダンスの企画実施を中心に山梨県内外の学校へ求人アプローチを行い、会員各社の採用活動を支援します。また、採用担当者のレベルアップを図る目的で山梨県大学就職指導研究会様と連携して講演会および意見交換会を実施して参りました。令和8年度はIT リスキリング機関やハローワークとも連携し、優秀な人材確保への貢献を目指します。

### 【主な実施項目】

#### 1. ICT人材の確保

##### （１）インターンシップ

夏季休暇を中心に実施しますが、企業・学生が参加しやすいように実施期間を広げて夏季休暇～冬期休暇まで広げます。受け入れ企業数を16社程度、参加学生数を50名～70名とします。県外の大学（関東近辺）へもパンフレットの配布を通じてUターン学生の参加を促します。

##### （２）業界紹介セミナー

12月から1月にかけて県内8学校（山梨県立大学、山梨大学、甲府商科専門学校、山梨県立産業技術短期大学校、都留文科大学、サンテクノカレッジ、山梨学院大学、山梨英和大学）を対象として、ICT産業全体の紹介、若手企業社員の体験談の紹介を行います。

なお、本年度はIT リスキリング機関やハローワークとの連携を検討するとともに、より多くの学生へ情報提供するためにYoutubeでの視聴が出来る取組みについても検討します。

##### （３）企業ガイダンス

業界紹介セミナー対象学校の学生を中心に広く声掛けして実施いたします。実施時期は各学校事業とブッキングしないよう配慮し企画して参ります。（本年度は11月頃の実施になります）また、首都圏や近隣方面の大学へも継続告知し4年制大学からの参加者増を目指していきます。こちらでも、IT リスキリング機関やハローワークへ告知し一般社会人の参加者増を目指します。

##### （４）採用担当者向け研修会

効果的な採用活動の取組みおよび学生意識についての調査研究やセミナー研修、また会員企業の採用担当者相互および学校就職担当者を交えて時流の採用に関する意見交換会を山梨県大学就職指導研究会様と継続して実施し、学生および会員企業の就職活動へ貢献して参ります。

#### 2. DX人材育成事業

外部機関とも連携して会員向け各種セミナー・講演会の開催を計画してDX取り組み事例等の情報収集を行い展開して参ります。

## 研修委員会の計画 - 高山委員長

### 【概略】

研修委員会は、会員企業に所属する社員に対し、AI 時代に対応できる知見と技術～提案力の向上を目指す。

- ・ AI を活用した新しい開発スタイルや技術者のモチベーション向上。
- ・ IT/DX による地域の課題解決のための技術力の向上。
- ・ 情報セキュリティ技術と意識向上。

実施にあたり、技術者（会員企業）と研究者の接点をできるだけ多くもてるよう、産学連携にも重点をおいて事業を実施する。

### 【主な実施項目】

#### 1. 社員研修

##### 1-1. 新入社員研修（継続事業）

会員企業の新入社員を対象としてマナー研修（電話応対、名刺交換、仕事の常識等）を中心とした新入社員研修（集合研修）を実施する。

#### 2. 技術者研修

##### 2-1. DX 推進（継続事業）

継続事業として、山梨県委託事業の「AI・データ活用スペシャリスト育成業務」と「課題解決ワークショップ」の事業を行った。参加者のアンケート調査では、実業務での AI 活用や取り組み方に変化があったとの回答が多く有効性が確認された。

今年度は、「AI 人材育成」事業を継続し、具体的な AI ツールや開発プラットフォームを使用して、AI を活用した新しい高効率開発スタイルに対応できるような技術者育成を目指す。

##### 2-2. NPO 法人 IT コーディネータ山梨のセミナーへの参加を促進する。

#### 3. 産学官連携事業

##### 3-1. 山梨大学（継続事業）

山梨大学工学部コンピュータ理工学科との連携事業として、会員企業（4 社程度）から講師を派遣して、各社からの RFP（課題設定）の発行と学生からの提案への対応および総合評価会に参加し、「ソフトウェア開発演習」の支援を行う。RFP 説明会＋提案発表会＋成果物発表会の 3 回実施する。

#### 4. 見学・技術交流

##### 4-1. 技術展示会への参加（未確定・調整中）

技術展示会への参加または、その他情報を収集して柔軟に見学会を開催する。

##### 4-2. 新技術実践企業訪問（未確定・調整中）

事業委員会の「先進地視察事業」との共同事業とし、先進的な IT/DX 実線現場（製造業）の視察を行う。

## 事業委員会の計画 - 奥山委員長

### 【概略】

事業委員会では、国や県の受託事業の推進とともに、県内ものづくり産業（山梨県機械電子工業会等）との交流を行い他産業への ICT の利活用の促進を図る。また、シンクタンク機関、会員企業間との情報交換を行い会員相互の連携を強化し新規ソリューションビジネス提案について検討する。

電気通信部会では、一般社団法人情報通信設備協会（ITCA）山梨県支部との連携を検討し、技術者の育成、育成支援を計画する。

### 【主な実施項目】

#### 1. 成長産業への ICT 化促進事業

アカデミックサロンの開催支援として、山梨大学の持つ研究内容（ICT に関連したシーズ）をもとに ICT 産業での商品化への参考とする。年に 4 回程度開催する。

#### 2. 山梨テクノ ICT メッセへの出展

11 月 6 日～7 日に開催予定のテクノ ICT メッセに主催者として参加し、会員企業に出展の勧奨を行う。YSA として 2 ブース確保し、IT コーディネータ山梨との共同による ICT 相談コーナーの開設、山梨学院大学伊藤研究室との共同による子供プログラミング教室の開催を行う。

また、AI セミナー、サイバーセキュリティセミナー等の開催を計画する。

#### 3. ITCA との連携（電気通信部会）

多様化・高度化するネットワーク工事に対応するため、情報通信設備に関する技術者の育成、及び育成の支援を ITCA と連携して行うことを計画する。

#### 4. ものづくり産業と情報交換・交流会の開催

ものづくり産業（山梨県産業技術センター、山梨県機械電子工業会等）と連携を図り、中小企業の DX 事業に係る ICT 利活用について情報交換会や交流会を計画する。

#### 5. 山梨県・シンクタンク機関との定型的な意見交換会の実施

山梨県内での情報化推進をテーマとして山梨県（DX 推進部門）及び、シンクタンク機関との年 2 回程度の意見交換の機会を検討する。

#### 6. 会員企業間の更なる連携

過去の協力関係や実績をベースに、更にその繋がりを深め、シナジーを創り出せるような仕組みを検討する。会員企業各社が重点的に取り組んでいることを共有することで、新たなビジネスモデルを創出し、県内中小企業の DX 化を推進する。

## ダイバーシティ委員会の計画 - 丸茂委員長

### 【概略】

2026年度のダイバーシティプロジェクトは、会員企業の社員の皆さまにも広く参加いただけるような企画を中心に活動を進めてまいります。今以上に誰もが働きやすい職場環境づくりを目的に、昨年度の活動の中で得られたキーワードを踏まえたセミナーや、会員企業の社員が参加できるワークショップを企画します。協会内外問わず、本プロジェクトの活動をさらに広げるため、県内外のダイバーシティ推進企業・団体との交流を深め、他団体の先進事例や取組方法を学ぶことで、プロジェクトとしての知見を蓄積します。また、県の方々とともに情報交換を行い、他業種の方々との連携・交流を深め、業界が今以上に魅力的に映るよう、引き続き、活動を行ってまいります。

### 【主な実施項目】

#### 1. 外部団体との情報交換・意見交換

##### (1) 山梨県

引き続き、多様性社会・人材活躍推進局男女共同参画・外国人活躍推進課の方々とともに情報交換・意見交換を行いながら、他業種の方々との連携・交流も図る。

##### (2) ダイバーシティ推進企業・団体

山梨県内または他県にてダイバーシティ推進に取り組む企業・団体と情報交換・意見交換を通じて、他団体の先進事例や取組方法を学び、プロジェクトとしての知見を蓄積する。

#### 2. セミナー・ワークショップ開催

誰もが働きやすい職場環境づくりを目指し、昨年度の活動の中で出てきたキーワードである「マイクロアグレッション」について理解を深めるためのセミナーおよび会員企業社員が参加可能なワークショップを企画する。

#### 3. 会員企業間と積極的な交流を図る（YSA 年間行事への参加）

- 1) 6月開催予定 交流会への出席
- 2) 7月開催予定 納涼会への出席
- 3) 1月開催予定 賀詞交歓会への出席

#### 4. 各活動案内および活動報告の周知について

各活動案内および活動報告は、YSA ホームページを通じて会員企業に周知する。

必要に応じて、関係諸団体にも共有を行う。また、賀詞交歓会にて活動の状況を報告する。

◇ J I S A (Japan Information Technology Services Industry Association : 一般社団法人  
情報サービス産業協会)

全国の情報サービス産業約 6 0 0 社で構成された国内最大の情報サービス産業団体であり、情報サービスに係る事業の基盤整備を通じ、情報サービス産業の健全な発展を図るとともに、我が国の情報化を促進し、もって経済・社会の発展に寄与することを目的としています。

◇ 広域メトロ (広域首都圏情報団体連絡協議会)

6 都県 (東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、福島県、山梨県) の情報団体で構成され、主に各都県の活動の情報交換や相互の交流を行うことを目的として設立されました。J I S A と比較して、より関東首都圏域・規模的に柔軟で身近な問題の意見交換をする組織であります。

## 2026年度収支予算

自 2026年 4月 1日

至 2027年 3月31日

## 1. 2026 年度予算編成について

2026 年度の事業計画書および予算計画書につきましては、各委員会の事業活動の一層の拡充を図るとともに、県内外の関連団体との連携を強化してまいります。あわせて、山梨県 DX 推進事業をはじめ、航空宇宙・防衛関連産業、メディカル・デバイス・コリドー推進事業、さらにはサイバーセキュリティ対策事業（サバ活）等との協力関係を深化させ、必要となる活動経費を十分に見据えながら、社会貢献活動の推進に取り組んでまいります。

また、「山梨テクノ ICT メッセ 2026 事業」につきましては、主催者として、DX 時代にふさわしい事業内容への転換を図ってまいります。

本予算編成は、当協会会員の皆様に積極的に事業活動へご参画いただき、知見の深化を図るとともに、新規ビジネスの検討や会員相互の情報交換・交流を促進することを前提としております。

# (1) 2026年度収支

## 収入の部

(単位:円)

| 科目     | 2026年度<br>予算 | 2025年度<br>実績 | 増減        | 備考                  |
|--------|--------------|--------------|-----------|---------------------|
| 入会金収入  | 50,000       | 50,000       | 0         | 新規加入1社              |
| 会費収入   | 7,020,000    | 5,920,000    | 1,100,000 | 正会員62社賛助会員6社、特別会員1社 |
| 特別会費収入 | 440,000      | 440,000      | 0         | 理事特別会費              |
| 事業収入   | 4,843,200    | 4,498,000    | 345,200   | 参加費等収入              |
| 補助金収入  | 300,000      | 300,000      | 0         | JISA                |
| 受託事業収入 | 3,500,000    | 4,388,000    | -888,000  | 県                   |
| 負担金収入  | 0            | 0            | 0         |                     |
| 雑収入    | 6,000        | 8,192        | -2,192    |                     |
| 合計     | 16,159,200   | 15,604,192   | 555,008   |                     |

## 支出の部

| 科目          | 2026年度<br>予算      | 2025年度<br>実績      | 増減              | 備考               |
|-------------|-------------------|-------------------|-----------------|------------------|
| <b>事業費</b>  | <b>10,490,460</b> | <b>11,044,440</b> | <b>-553,980</b> |                  |
| 謝金          | 683,000           | 794,900           | -111,900        |                  |
| 会議費         | 2,549,360         | 1,967,108         | 582,252         |                  |
| 使用料         | 687,840           | 673,300           | 14,540          |                  |
| 消耗品費        | 6,000             | 6,029             | -29             |                  |
| 印刷製本費       | 635,250           | 162,250           | 473,000         |                  |
| 旅費          | 402,000           | 417,745           | -15,745         |                  |
| 助成金         | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 通信運搬費       | 64,610            | 48,650            | 15,960          |                  |
| 支払手数料       | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 委託費         | 2,218,000         | 3,823,000         | -1,605,000      |                  |
| 広告宣伝費       | 121,000           | 121,200           | -200            |                  |
| 受講料         | 1,122,000         | 1,144,000         | -22,000         |                  |
| 雑費          | 481,400           | 365,386           | 116,014         |                  |
| 事業人件費       | 1,320,000         | 1,321,915         | -1,915          |                  |
| 事業福利厚生費     | 200,000           | 198,957           | 1,043           |                  |
| <b>管理費</b>  | <b>5,239,500</b>  | <b>5,394,017</b>  | <b>-154,517</b> |                  |
| 謝金          | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 会議費         | 80,000            | 79,000            | 1,000           |                  |
| 使用料         | 450,000           | 481,448           | -31,448         | ホスティングサービス、理事会室料 |
| 消耗品費        | 50,000            | 47,899            | 2,101           |                  |
| 印刷製本費       | 0                 | 50,600            | -50,600         |                  |
| 旅費交通費       | 242,000           | 242,286           | -286            |                  |
| 助成金         | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 通信運搬費       | 123,000           | 115,128           | 7,872           | 携帯、電話代、郵便料       |
| 支払手数料       | 412,000           | 412,220           | -220            | 深澤会計事務所、銀行手数料    |
| 委託費         | 1,400,000         | 1,400,000         | 0               | やまなし産業支援機構       |
| 広告宣伝費       | 187,000           | 187,000           | 0               | 年賀広告             |
| 受講料         | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 雑費          | 62,000            | 21,720            | 40,280          |                  |
| 社会活動費       | 100,000           | 105,820           | -5,820          | 慶弔金              |
| 管理人件費       | 1,390,000         | 1,390,865         | -865            |                  |
| 管理福利厚生費     | 210,000           | 210,731           | -731            |                  |
| 備品購入費       | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 負担金(加盟団体会費) | 363,500           | 483,500           | -120,000        |                  |
| 納税準備金       | 170,000           | 165,800           | 4,200           | 法人税、消費税          |
| 寄付金         | 0                 | 0                 | 0               |                  |
| 合計          | 15,729,960        | 16,438,457        | -708,497        |                  |

|    |         |          |  |  |
|----|---------|----------|--|--|
| 収支 | 429,240 | -834,265 |  |  |
|----|---------|----------|--|--|

## (2) 事業別収入

(単位:円)

| 科目／事業名   |             | 2026年度<br>予算 | 2025年度<br>実績 | 増減        | 備考              |
|----------|-------------|--------------|--------------|-----------|-----------------|
| 会費収入     | 入会金         | 50,000       | 50,000       | 0         |                 |
|          | 年会費         | 7,020,000    | 5,920,000    | 1,100,000 |                 |
|          | 理事特別会費      | 440,000      | 440,000      | 0         |                 |
| 会費収入合計   |             | 7,510,000    | 6,410,000    | 1,100,000 |                 |
| 事業収入     | 新入社員研修      | 270,000      | 330,000      | -60,000   | 参加費             |
|          | 高度IT技術者研修   | 0            | 0            | 0         |                 |
|          | 賀詞交歓会       | 600,000      | 605,000      | -5,000    |                 |
|          | 情報交換会他(参加費) | 1,550,000    | 1,157,000    | 393,000   | ゴルフコンペ、交流会、セミナー |
|          | 展示会・先進地視察   | 100,000      | 0            | 100,000   |                 |
|          | 異業種交流事業     | 56,000       | 56,000       | 0         | 合同交流会           |
|          | ICT化促進事業    | 800,000      | 800,000      | 0         | 情報通信活用促進事業      |
|          | 事務受託事業      | 1,267,200    | 1,320,000    | -52,800   | e-ラーニング         |
|          | 産学官連携事業     | 0            | 0            | 0         |                 |
|          | リクルート事業     | 200,000      | 190,000      | 10,000    | 企業ガイダンス出展料      |
|          | その他         | 0            | 40,000       | -40,000   |                 |
| 事業収入合計   |             | 4,843,200    | 4,498,000    | 345,200   |                 |
| 補助金収入    | JISA        | 300,000      | 300,000      | 0         | JISA地域高度化事業     |
|          | 県           | 0            | 0            | 0         |                 |
| 補助金収入合計  |             | 300,000      | 300,000      | 0         |                 |
| 受託事業収入   | 県(AI人材育成)   | 3,500,000    | 4,388,000    | -888,000  | AI人材育成事業        |
|          |             | 0            | 0            | 0         |                 |
| 受託事業収入合計 |             | 3,500,000    | 4,388,000    | -888,000  |                 |
| 負担金収入    | 事務負担金       | 0            | 0            | 0         |                 |
|          | その他         | 0            | 0            | 0         |                 |
| 負担金収入合計  |             | 0            | 0            | 0         |                 |
| 雑収入      | 受取利息        | 6,000        | 7,592        | -1,592    |                 |
|          | その他         | 0            | 600          | -600      |                 |
| 雑収入合計    |             | 6,000        | 8,192        | -2,192    |                 |
| 合計       |             | 16,159,200   | 15,604,192   | 555,008   |                 |

## (3) 事業別支出

(単位:円)

| 科目／事業名      |                 | 2026年度<br>予算 | 2025年度<br>実績 | 増減         | 備考                                                                                                                             |
|-------------|-----------------|--------------|--------------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業費<br>研修事業 | 高度IT技術者研修       | 100,000      | 0            | 100,000    |                                                                                                                                |
|             | 新入社員研修          | 359,240      | 362,540      | -3,300     | 謝金、昼食代、室料                                                                                                                      |
|             | 新春セミナー          | 80,600       | 80,600       | 0          | 謝金、室料                                                                                                                          |
|             |                 |              |              |            | バス代(展示会)                                                                                                                       |
|             | 展示会・先進地視察       | 200,000      | 0            | 200,000    |                                                                                                                                |
|             | 電気通信研修          | 100,000      | 0            | 100,000    |                                                                                                                                |
|             | 委員会活動に関わる研修     | 36,620       | 36,620       | 0          | 謝金、会場費                                                                                                                         |
|             | 研修事業合計          | 876,460      | 479,760      | 396,700    |                                                                                                                                |
| 事業費<br>事業推進 | ICT化促進事業(CIO研修) | 157,540      | 157,540      | 0          | 謝金、室料                                                                                                                          |
|             | 合同交流会           | 56,000       | 56,000       | 0          | 参加費                                                                                                                            |
|             | 産学官連携事業         | 25,000       | 25,000       | 0          | 講師謝礼                                                                                                                           |
|             | ダイバーシティプロジェクト   | 80,800       | 77,212       | 3,588      | 謝金、会場費、会議費                                                                                                                     |
|             | 連携プラットフォーム      | 30,000       | 20,000       | 10,000     | アカデミックサロン運営費                                                                                                                   |
|             | テクノICTメッセ       | 351,000      | 468,380      | -117,380   | 謝金(相談コーナー)<br>昼食代、2ブース使用料                                                                                                      |
|             |                 |              |              |            | 謝金(講演会)<br>会議費(総会、納涼会、賀詞交歓会、ゴルフコンペ、若手交流会、JISA、メトロ幹部会、メトロ事務局会議、)<br>室料(総会、講演会)<br>外部団体行事旅費<br>ゴルフコンペ賞品代<br>e-ラーニング<br>メトロコンペ参加費 |
|             | 事業推進            | 4,677,780    | 3,915,396    | 762,384    |                                                                                                                                |
|             | リクルート対応         | 475,880      | 473,880      | 2,000      | チラシデザイン・印刷、資料印刷、学生保険料、会場費                                                                                                      |
|             | 県委託事業(AI人材育成)   | 2,240,000    | 3,850,400    | -1,610,400 |                                                                                                                                |
| 事業費<br>事業推進 | 事業労務費           | 1,520,000    | 1,520,872    | -872       |                                                                                                                                |
|             | 事業推進合計          | 9,614,000    | 10,564,680   | -950,680   |                                                                                                                                |
| 事業費合計       |                 | 10,490,460   | 11,044,440   | -553,980   |                                                                                                                                |
| 管理費         | 謝金              | 0            | 0            | 0          |                                                                                                                                |
|             | 会議費             | 80,000       | 79,000       | 1,000      |                                                                                                                                |
|             |                 |              |              |            | ホスティングサービス、理事会室料、コピー機再リース料、プロジェクターリース料                                                                                         |
|             | 使用料             | 450,000      | 481,448      | -31,448    |                                                                                                                                |
|             | 消耗品費            | 50,000       | 47,899       | 2,101      | 事務用品、コピー機トナー                                                                                                                   |
|             | 印刷製本費           | 0            | 50,600       | -50,600    |                                                                                                                                |
|             | 旅費              | 242,000      | 242,286      | -286       |                                                                                                                                |
|             | 助成金             | 0            | 0            | 0          |                                                                                                                                |
|             | 通信運搬費           | 123,000      | 115,128      | 7,872      |                                                                                                                                |
|             | 支払手数料           | 412,000      | 412,220      | -220       | 会計事務所、銀行振込手数料                                                                                                                  |
|             | 委託費             | 1,400,000    | 1,400,000    | 0          | やまなし産業支援機構                                                                                                                     |
|             | 広告宣伝費           | 187,000      | 187,000      | 0          | 新聞広告                                                                                                                           |
|             | 受講料             | 0            | 0            | 0          |                                                                                                                                |
|             | 雑費              | 62,000       | 21,720       | 40,280     |                                                                                                                                |
|             | 社会活動費           | 100,000      | 105,820      | -5,820     | 慶弔費                                                                                                                            |
|             | 管理人件費           | 1,390,000    | 1,390,865    | -865       |                                                                                                                                |
|             | 管理福利厚生費         | 210,000      | 210,731      | -731       |                                                                                                                                |
|             | 備品購入費           | 0            | 0            | 0          |                                                                                                                                |
|             | 負担金(加盟団体会費)     | 363,500      | 483,500      | -120,000   | 年会費 JISA、NPO、山梨県職業能力開発、DX推進協議会、中央会、ITC山梨                                                                                       |
|             | 納税準備金           | 170,000      | 165,800      | 4,200      | 県、市法人税、消費税                                                                                                                     |
|             | 寄付金             | 0            | 0            | 0          |                                                                                                                                |
| 管理費合計       |                 | 5,239,500    | 5,394,017    | -154,517   |                                                                                                                                |
| 合計          |                 | 15,729,960   | 16,438,457   | -708,497   |                                                                                                                                |
| 収支差額        |                 | 429,240      | -834,265     |            |                                                                                                                                |

(4) 正味財産増減計画書

(単位:円)

|               | 2026年度     | 2025年度     | 増減         |
|---------------|------------|------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部  |            |            |            |
| 1. 経常増減の部     |            |            |            |
| (1) 経常収益      |            |            |            |
| 会費            | 7,510,000  | 6,410,000  | 1,100,000  |
| 事業収益          | 4,843,200  | 4,498,000  | 345,200    |
| その他収益         | 3,806,000  | 4,696,192  | -890,192   |
| 経常収益計         | 16,159,200 | 15,604,192 | 555,008    |
| (2) 経常費用      |            |            | 0          |
| 事業費           | 10,490,460 | 11,044,440 | -553,980   |
| 人件費           | 1,520,000  | 1,520,872  | -872       |
| 謝金            | 683,000    | 794,900    | -111,900   |
| 旅費            | 402,000    | 417,745    | -15,745    |
| 会議費           | 2,549,360  | 1,967,108  | 582,252    |
| 消耗品費          | 6,000      | 6,029      | -29        |
| 印刷製本費         | 635,250    | 162,250    | 473,000    |
| 通信運搬費         | 64,610     | 48,650     | 15,960     |
| 使用料・貸借料       | 687,840    | 673,300    | 14,540     |
| 負担金           |            |            | 0          |
| 委託費           | 2,218,000  | 3,823,000  | -1,605,000 |
| 受講料           | 1,122,000  | 1,144,000  | -22,000    |
| 助成金           | 0          | 0          | 0          |
| 広告宣伝費         | 121,000    | 121,200    | -200       |
| 雑費            | 481,400    | 365,386    | 116,014    |
| 支払手数料         | 0          | 0          | 0          |
| 管理費           | 5,239,500  | 5,394,017  | -154,517   |
| 人件費           | 1,600,000  | 1,601,596  | -1,596     |
| 旅費            | 242,000    | 242,286    | -286       |
| 会議費           | 80,000     | 79,000     | 1,000      |
| 謝金            | 0          | 0          | 0          |
| 支払手数料         | 412,000    | 412,220    | -220       |
| 消耗品費          | 50,000     | 47,899     | 2,101      |
| 印刷製本費         | 0          | 50,600     | -50,600    |
| 通信運搬費         | 123,000    | 115,128    | 7,872      |
| 使用料・貸借料       | 450,000    | 481,448    | -31,448    |
| 負担金           | 363,500    | 483,500    | -120,000   |
| 事務委託費         | 1,400,000  | 1,400,000  | 0          |
| 備品購入費         | 0          | 0          | 0          |
| 社会活動費         | 100,000    | 105,820    | -5,820     |
| 広告宣伝費         | 187,000    | 187,000    | 0          |
| 雑費            | 62,000     | 21,720     | 40,280     |
| 租税公課          | 170,000    | 165,800    | 4,200      |
| 寄付金           | 0          | 0          | 0          |
| 経常費用計         | 15,729,960 | 16,438,457 | -708,497   |
| 当期経常増減額       | 429,240    | -834,265   | 1,263,505  |
| 2. 経常外増減の部    |            |            |            |
| (1) 経常外収益     |            |            | 0          |
| 経常外収益計        | 0          | 0          | 0          |
| (2) 経常外費用     |            |            |            |
| 準備金           |            |            | 0          |
| 経常外費用計        | 0          | 0          | 0          |
| 当期経常外増減額      | 0          | 0          | 0          |
| 当期一般正味財産増減額   | 429,240    | -834,265   | 1,263,505  |
| 一般正味財産期首残高    | 2,825,929  | 3,660,194  | -834,265   |
| 一般正味財産期末残高    | 3,255,169  | 2,825,929  | 429,240    |
| II 指定正味財産増減の部 |            |            |            |
| III 正味財産期末残高  | 3,255,169  | 2,825,929  |            |

# (5) 貸借対照表

(単位：円)

| 科 目           | 2026年度予算  | 2025年度    | 増 減     |
|---------------|-----------|-----------|---------|
| I 資産の部        |           |           | 0       |
| 1. 流動資産       |           |           | 0       |
| 現金預金          | 3,267,169 | 2,837,005 | 430,164 |
| 未収金           |           |           | 0       |
| 流動資産合計        | 3,267,169 | 2,837,005 | 430,164 |
| 2. 固定資産       |           |           | 0       |
| (1) 基本財産      |           |           | 0       |
| 基本財産合計        | 0         | 0         | 0       |
| (2) 特定資産      |           |           | 0       |
| 特定資産合計        | 0         | 0         | 0       |
| (3) その他固定資産   |           |           | 0       |
| その他固定資産合計     | 0         | 0         | 0       |
| 固定資産合計        | 0         | 0         | 0       |
| 資産合計          | 3,267,169 | 2,837,005 | 430,164 |
| II 負債の部       |           |           | 0       |
| 1. 流動負債       |           |           | 0       |
| 預り金           | 12,000    | 11,076    | 924     |
| 未払金           |           |           | 0       |
| 流動負債合計        | 12,000    | 11,076    | 924     |
| 2. 固定負債       |           |           | 0       |
| 固定負債合計        | 0         | 0         | 0       |
| 負債合計          | 12,000    | 11,076    | 924     |
| III 正味財産の部    |           |           | 0       |
| 1. 指定正味財産     |           |           | 0       |
| 指定正味財産合計      | 0         | 0         | 0       |
| (うち基本財産への充当額) |           |           | 0       |
| (うち特定資産への充当額) |           |           | 0       |
| 2. 一般正味財産     | 3,255,169 | 2,825,929 | 429,240 |
| (うち基本財産への充当額) |           |           | 0       |
| (うち特定資産への充当額) |           |           | 0       |
| 正味財産合計        | 3,255,169 | 2,825,929 | 429,240 |
| 負債及び正味財産合計    | 3,267,169 | 2,837,005 | 430,164 |

## 報告事項 2

### 規則及び規定改定について

## 1. 提案理由

当法人の運営実態に即した組織運営を行うため、規則及び規定の一部を追加変更しました。

## 2. 改定内容

### ① 会費に関する規則

＜現行＞

(年会費)

第2条 この法人の会員は、毎年、次の各号に該当する会費を納入しなければならない。

＜改定案＞

(年会費)

第2条 この法人の会員は、毎年、次の各号に該当する会費を納入しなければならない。

2 会費は、毎年4月に実施する「基本情報（会社概要表）」の申告内容に基づき確定するものとする。

### ② 役員及び職員旅費規程

＜現行＞

(第2章 国内出張旅費)

(宿泊料)

第1条 宿泊料は、宿泊日数に応じ、所定の料金を支給する。ただし、夜行車船舶を利用するときは、特別の必要がある場合以外は支給しない。なお、車船舶には航空機を含む。

＜改定案＞

(年会費)

(宿泊料)

第2条 宿泊料は、宿泊日数に応じ、所定の料金を支給する。ただし、夜行車船舶を利用するときは、特別の必要がある場合以外は支給しない。なお、車船舶には航空機を含む。

2 宿泊料は、所定額の支給を原則とする。ただし、首都圏その他大都市における宿泊において、宿泊料が所定額を超過する場合は、会長の承認を得たうえで実費精算を行うことができる。

## 3. 施行日

本改定は、2026年6月18日より施行する。

## 報告事項 3

### 会費適正化について

協会では数年前より、正会員の年会費を一律「6 万円」として運営を行ってまいりました。しかしながら、この運用は定款に定められた会費区分および金額の決定方法とは必ずしも一致しておらず、制度上の整合性に課題がある状況でした。

このため、協会のガバナンスおよび透明性を確保する観点から、現在の年会費一律「6 万円」での運営を撤廃し、定款に基づいた本来の運営方法へ戻すことといたします。

今後は、毎年 4 月に正会員に対し会員各社様の「基本情報（会社概要表）」を最新の内容に更新させていただくため、調査を実施し最新化した情報にて年会費を確定いたします。

定款に定められた会費区分および手続きに従い、適正かつ公正な会費設定を行ってまいります。

#### （添付）一般社団法人山梨県情報通信業協会会費に関する規則

##### 一般社団法人山梨県情報通信業協会会費に関する規則

一般社団法人山梨県情報通信業協会会員の入会金及び会費については定款第 7 条の定めるほか、本規則の定めるところによる。

##### （入会金）

第 1 条 この法人の会員は、入会にあたり各号に該当する入会金を納入しなければならない。

（１） 正会員 5 万円

（２） 賛助会員 5 万円

但し、特別会員は、これを免除することができる。

##### （年会費）

第 2 条 この法人の会員は、毎年、次の各号に該当する会費を納入しなければならない。

##### （１） 正会員

| 従業員数    | 会費    |
|---------|-------|
| 10 人未満  | 6 万円  |
| 20 人未満  | 8 万円  |
| 50 人未満  | 10 万円 |
| 100 人未満 | 12 万円 |
| 100 人以上 | 15 万円 |

※ 従業員数とは、当該年度 4 月 1 日現在に在籍する全従業員数（除アルバイト）をいう。情報通信業以外の業種を兼営するものにあたっては、情報通信部門の従業員数とすることができる。



**一般社団法人 山梨県情報通信業協会(YSA)** Yamanashi Information and Service Association

## 一般社団法人 山梨県情報通信業協会

〒400-0055 甲府市大津町2192-8アイメッセ山梨3階  
TEL (055) 243-2046 FAX (055) 206-0351  
URL <https://www.ysa.or.jp/>  
e-mail [staff@ysa.or.jp](mailto:staff@ysa.or.jp)